

令和4年度  
愛媛大学卒業予定者アンケート調査報告書

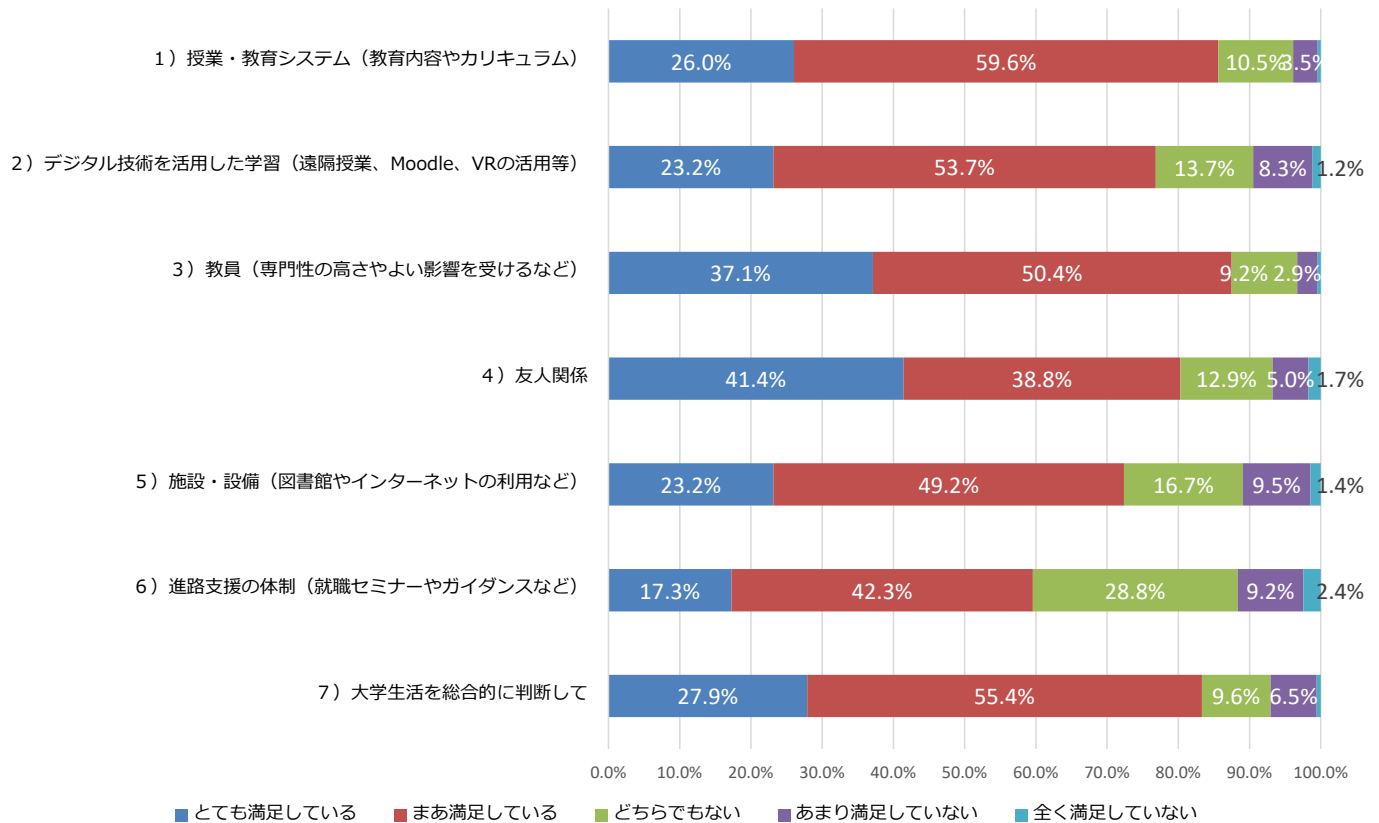
愛媛大学教育・学生支援機構

# 「令和4年度卒業予定者アンケート」

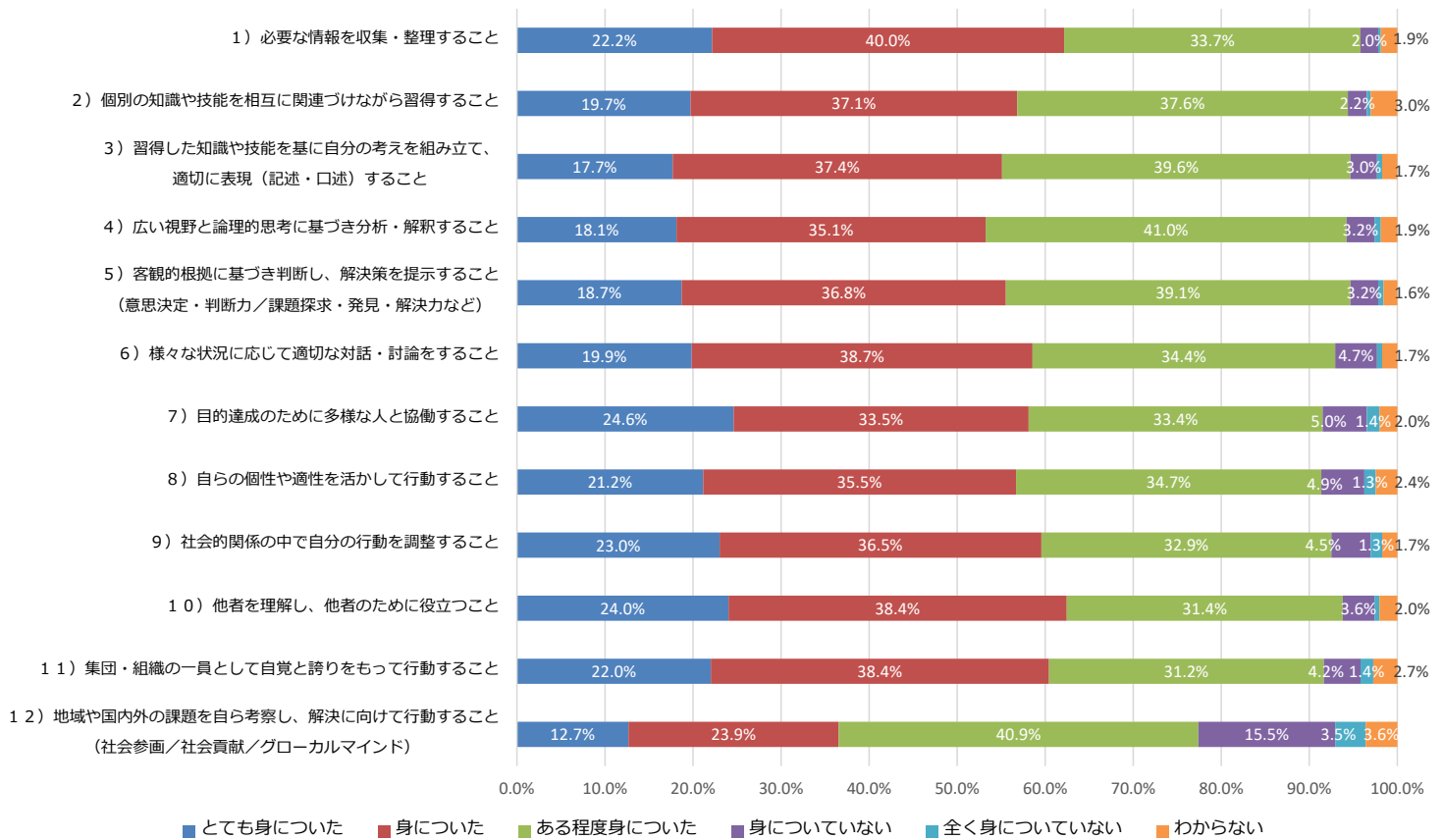
- 調査対象： 令和4年度卒業予定の全学生
- 実施時期： 令和5年1月10日～3月31日
- 回答者数： 695名（回答率35.3%）
- 内訳

学部	回答者数/対象者数	回答率 (%)
法文	155/439	35.3
教育	93/173	53.8
社会共創	60/186	32.3
理	92/253	20.5
医	30/179	16.8
工	179/550	32.5
農	86/189	45.5
合計	695/1,969	35.3

## 満足度

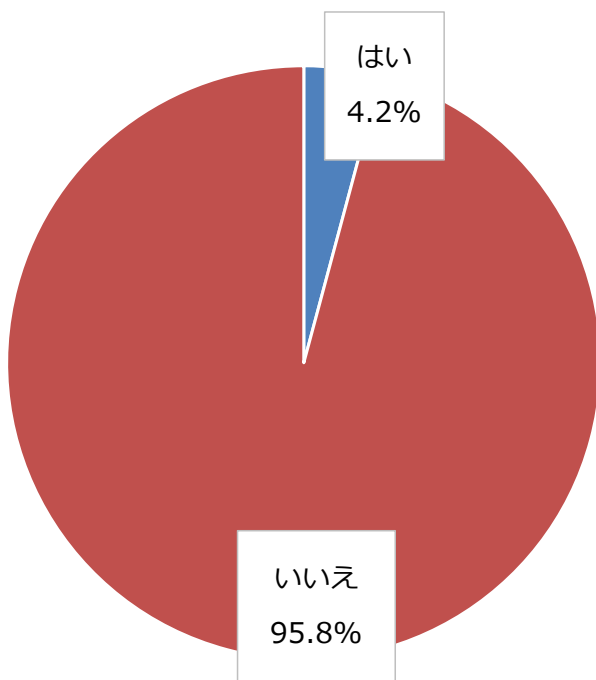


# 愛大学生コンピテンシーの習得度

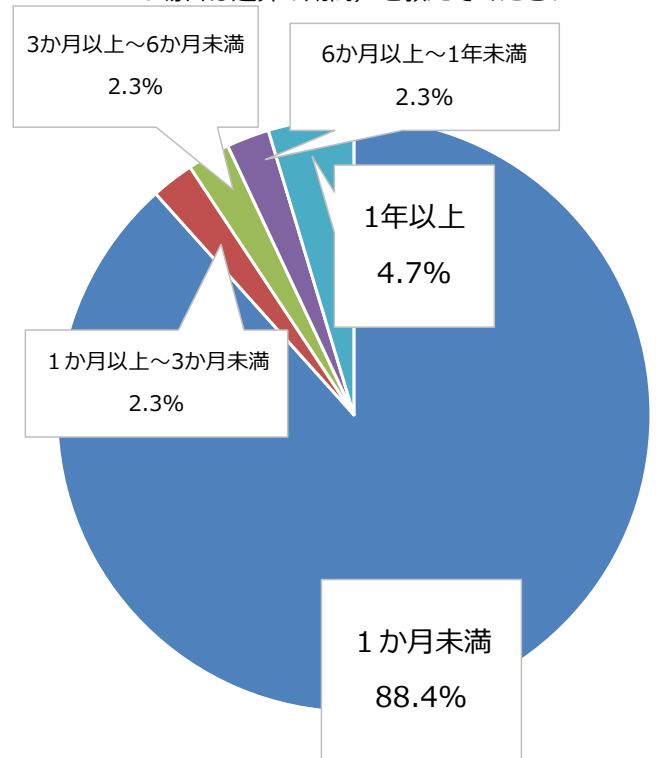


## 留学経験

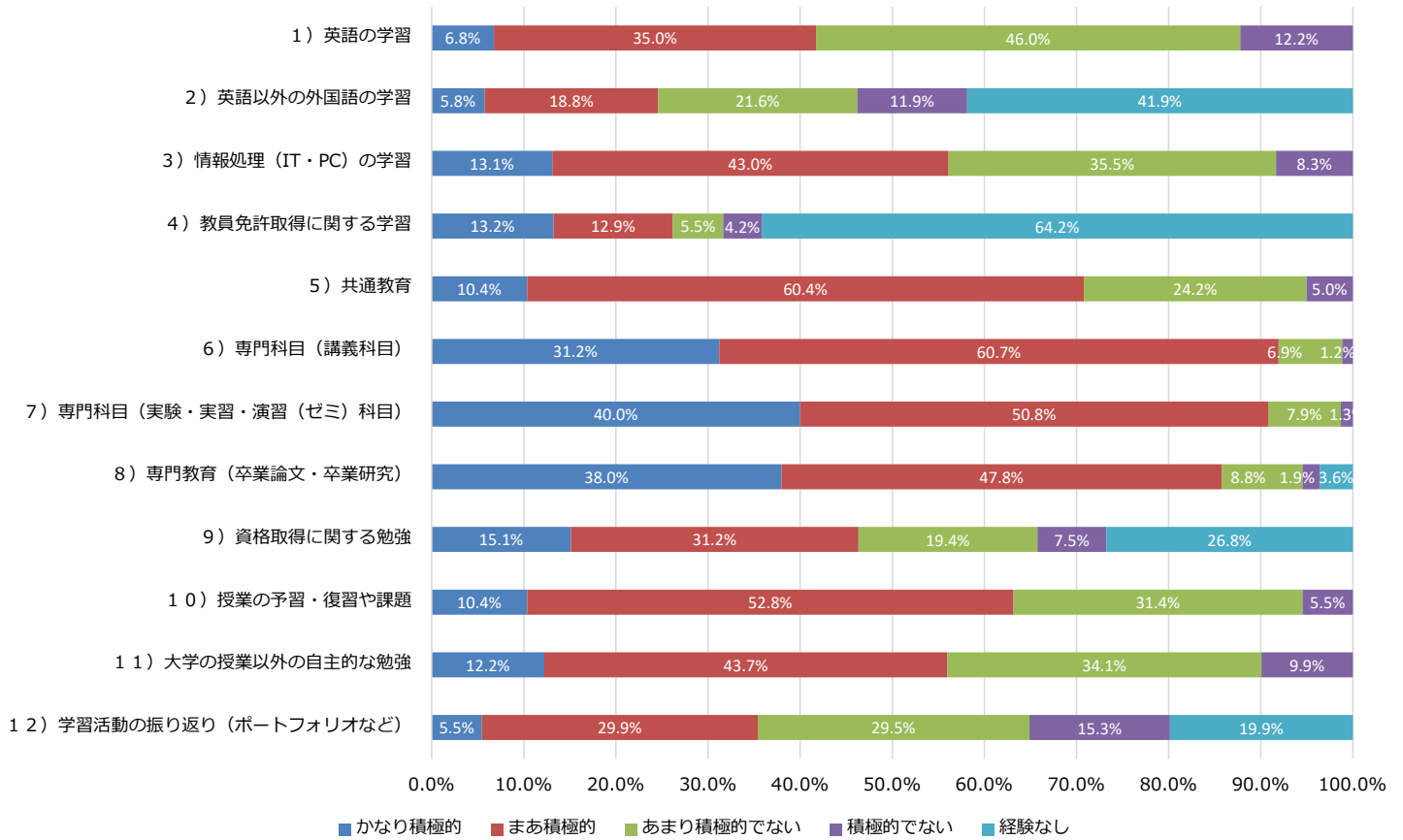
在学中に留学（海外研修を含む）を経験しましたか



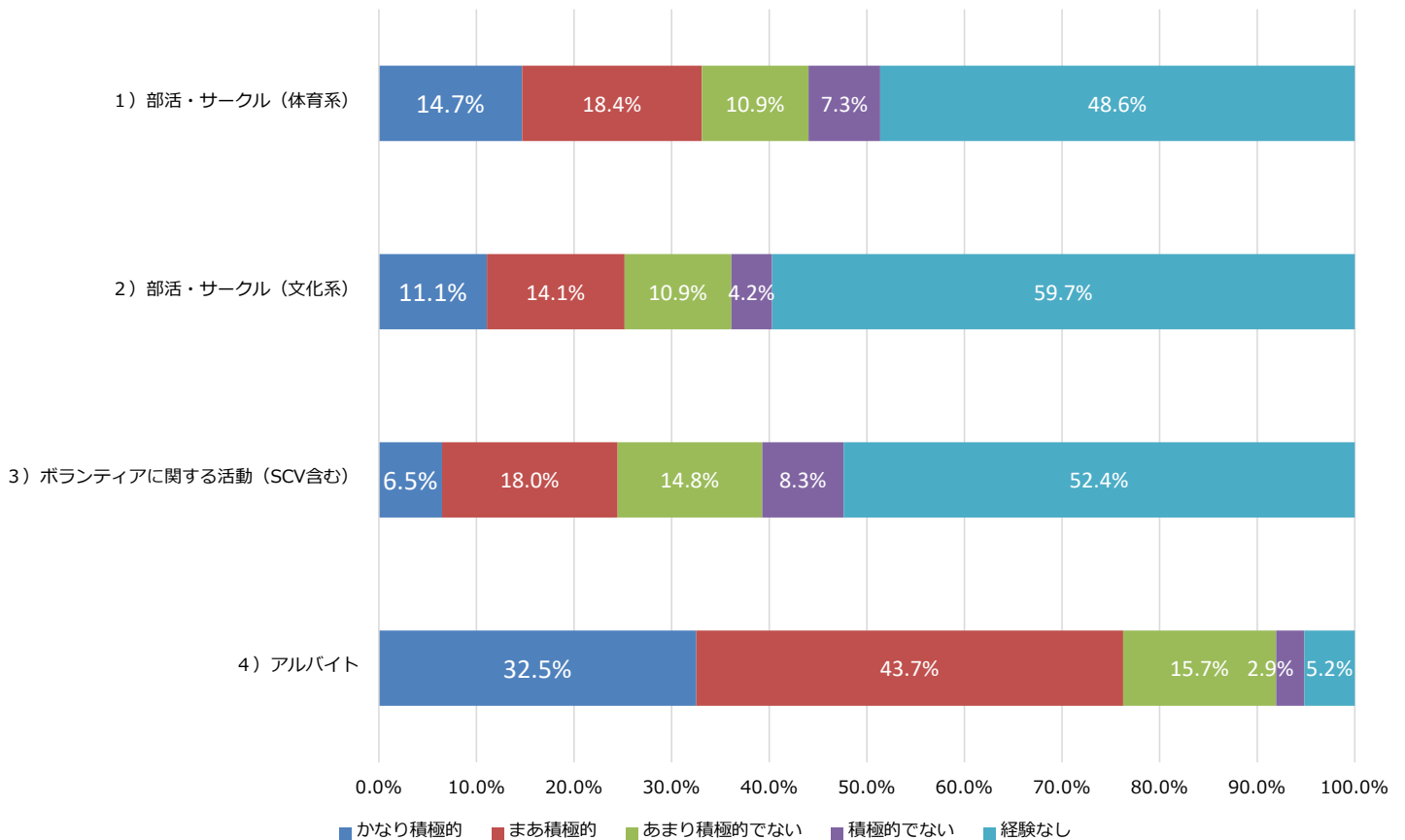
（「はい」と回答した学生対象）留学期間（複数回の場合は通算の期間）を教えてください



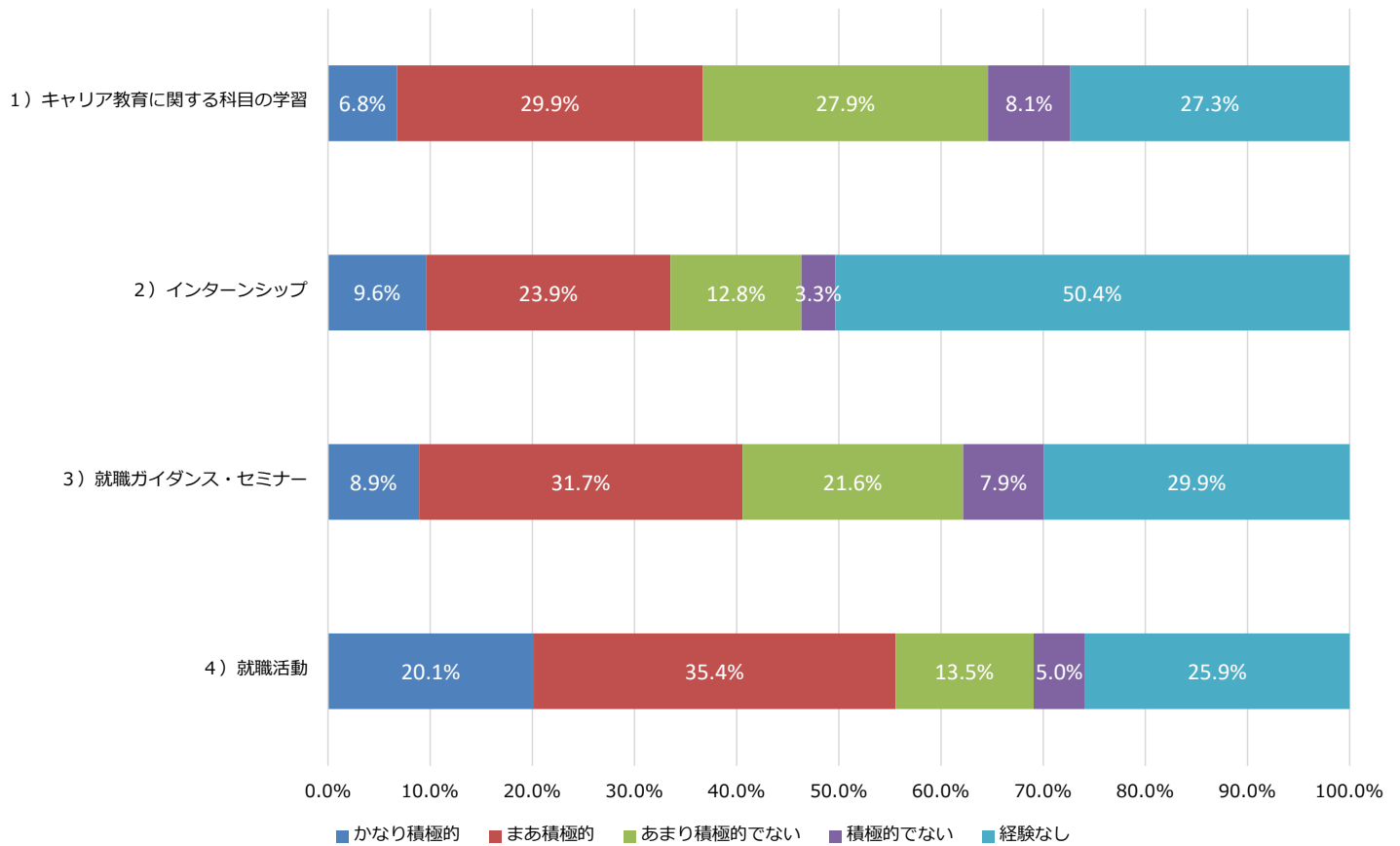
# 学習について



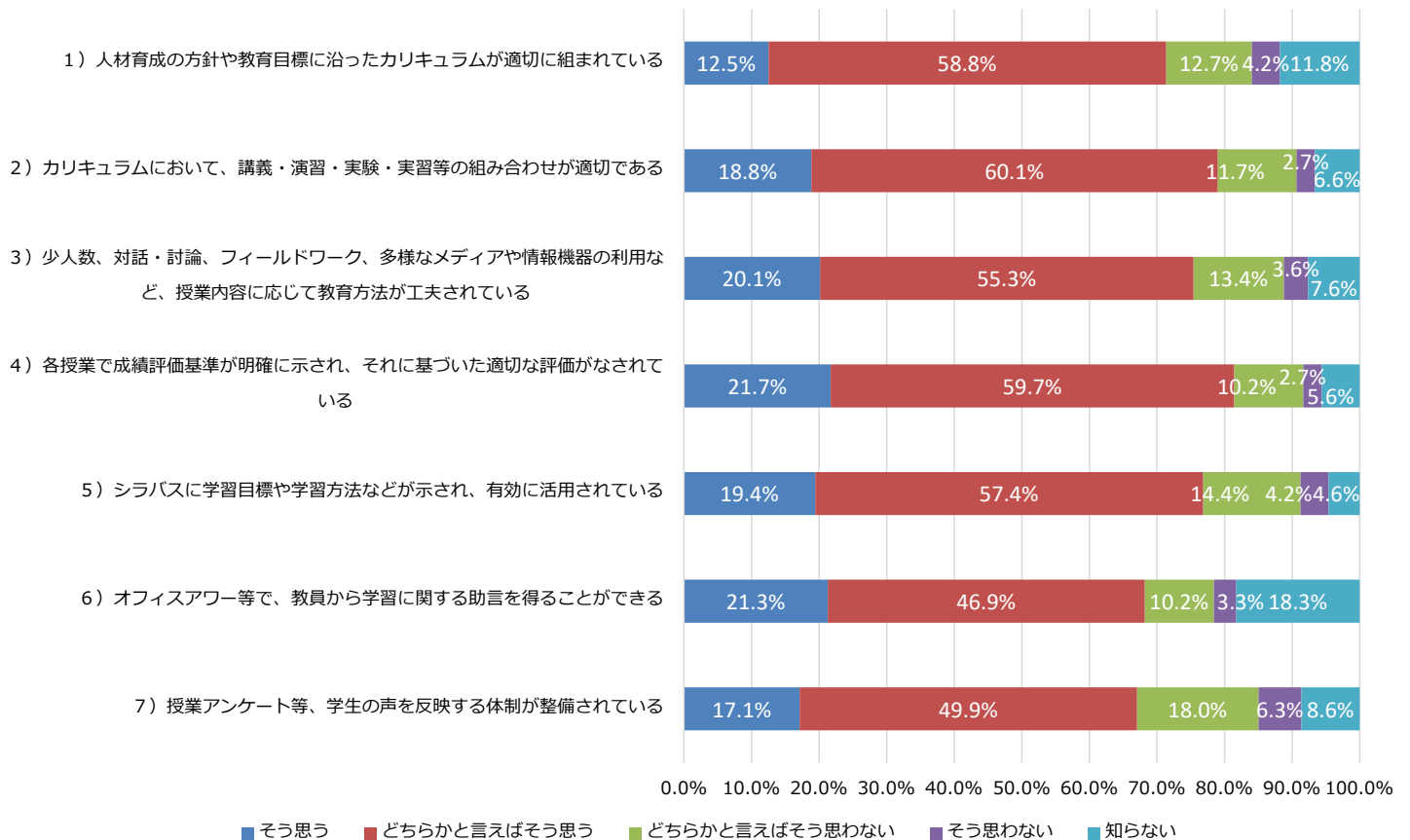
# 学生生活について



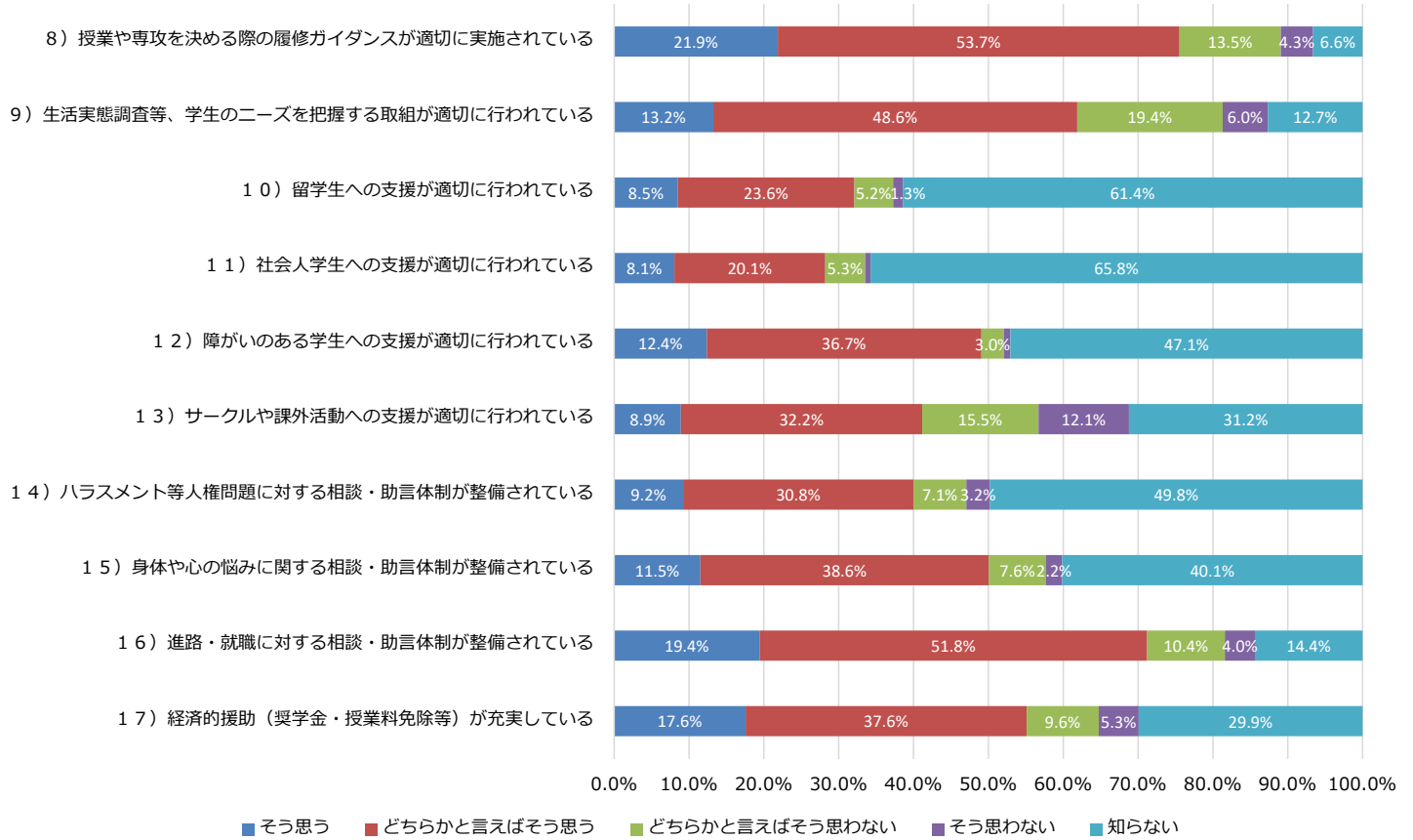
# 進路（就職）について



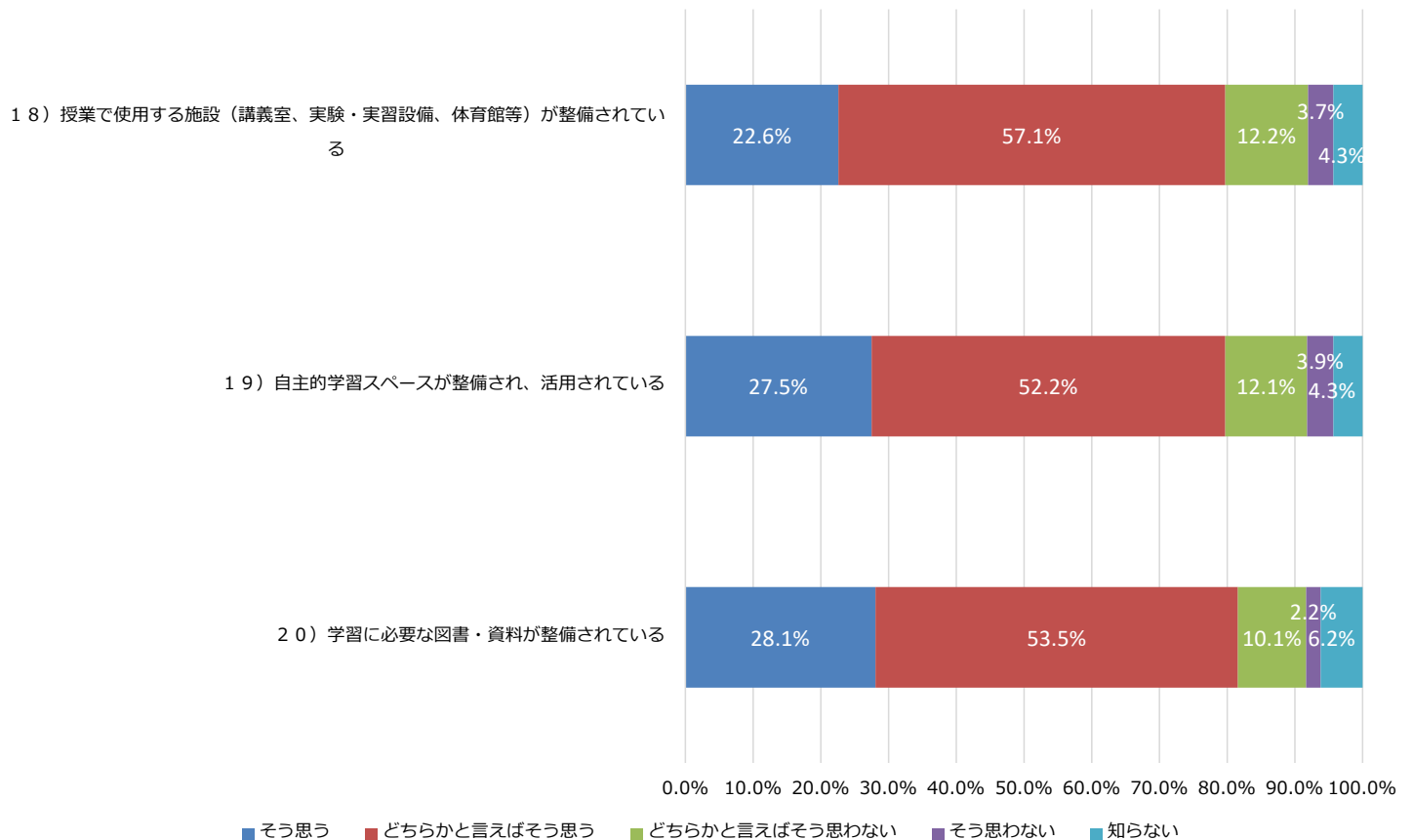
# 愛媛大学の教育に対する評価



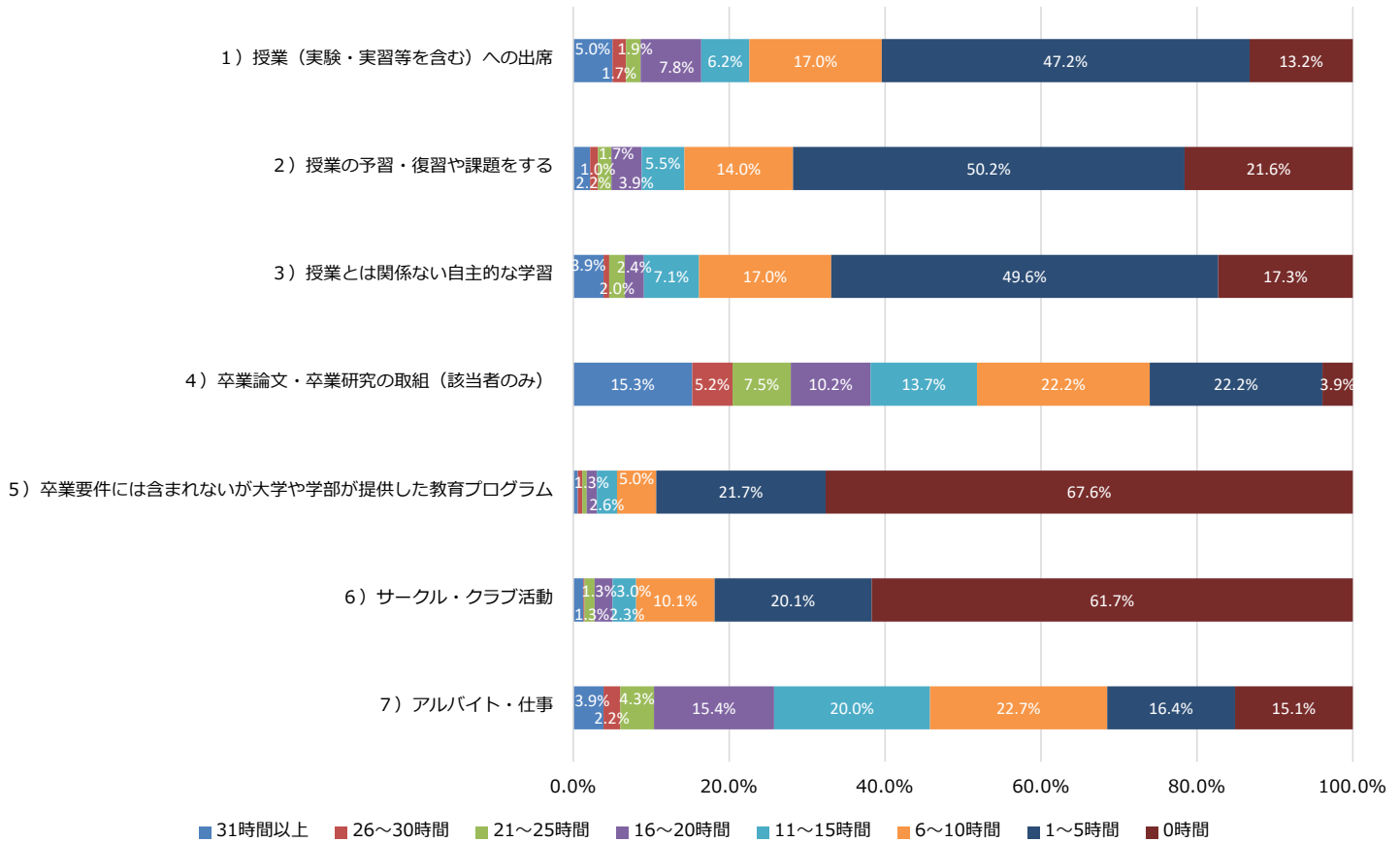
# 愛媛大学の学生支援に対する評価



# 愛媛大学の施設・設備に対する評価

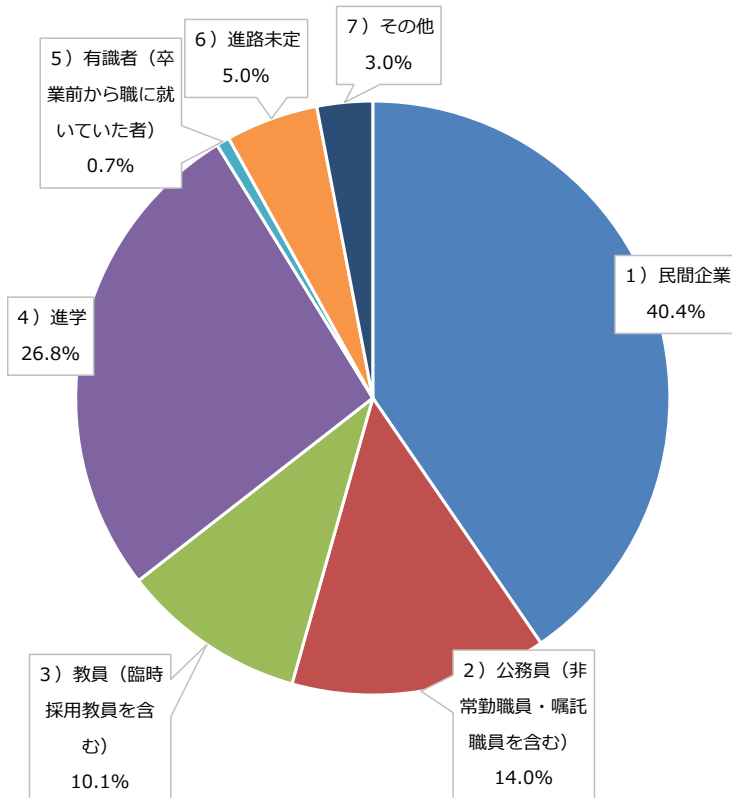


# 休日を含む1週間の時間の過ごし方



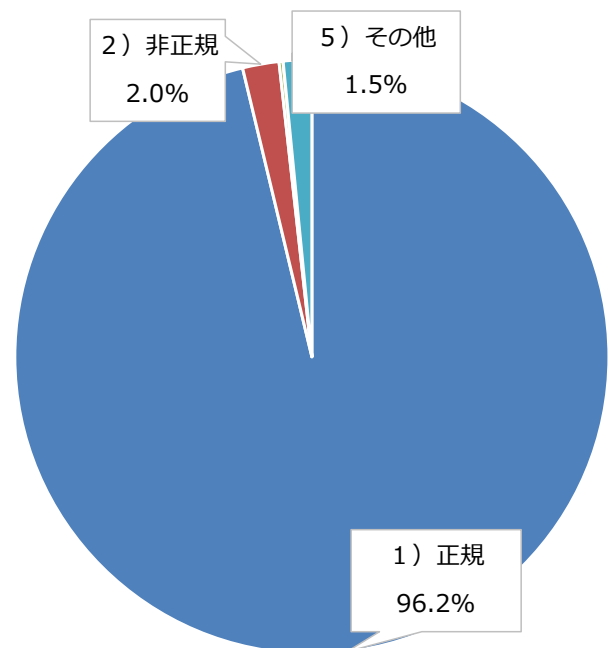
# 進路状況

卒業後の進路



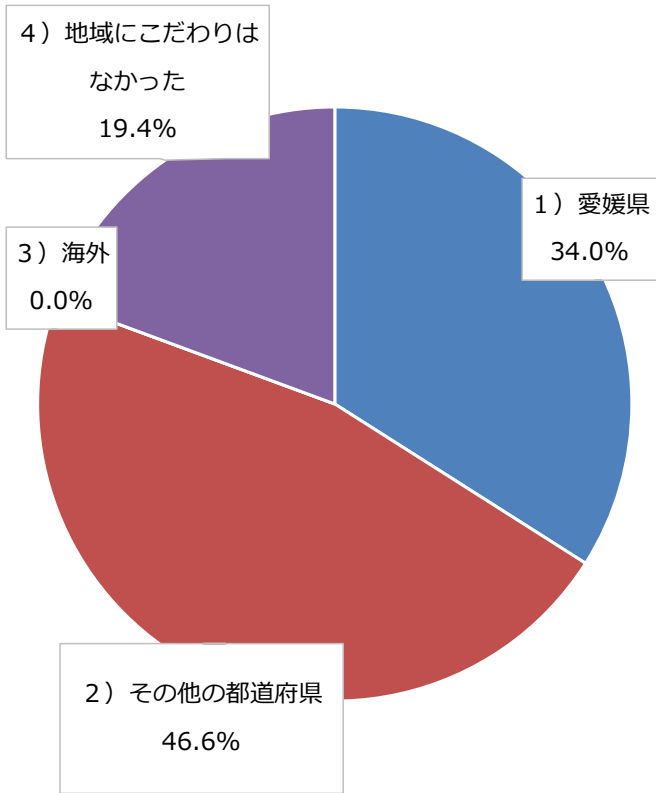
（1, 2, 3と回答した学生対象）

雇用形態

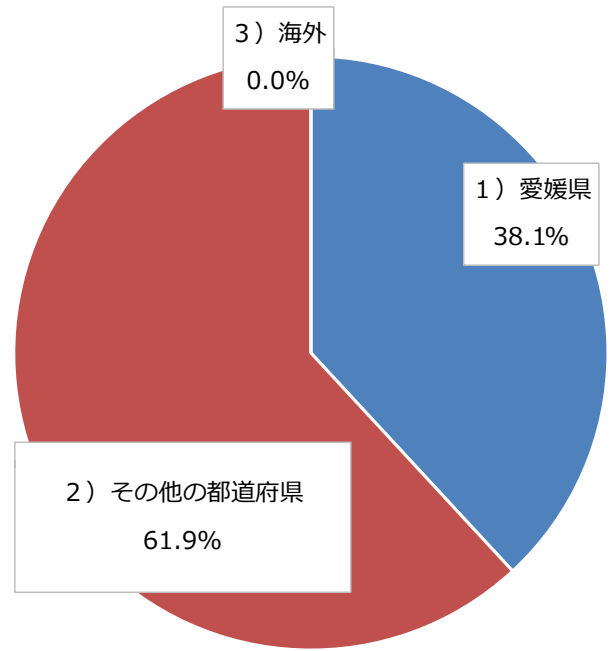


# 就職地域

## 就職活動開始前の就職希望地域

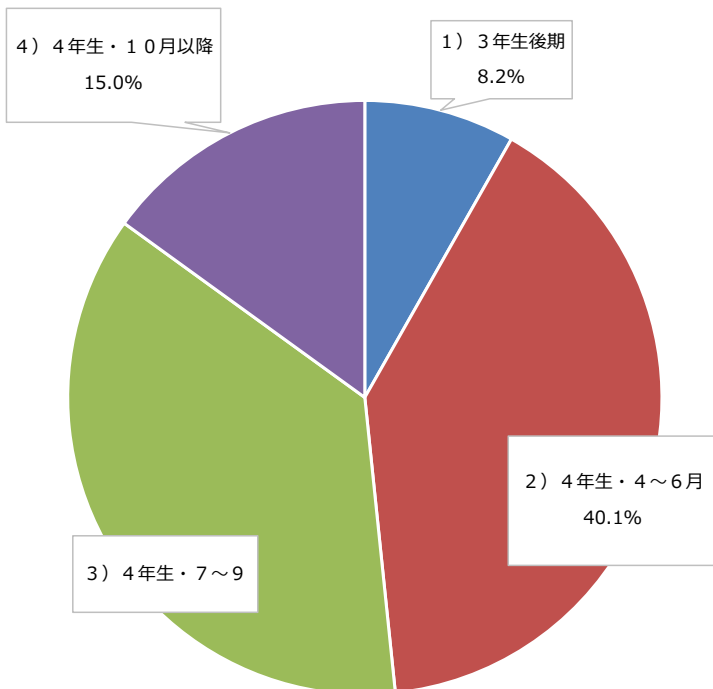


## 就職先所在地

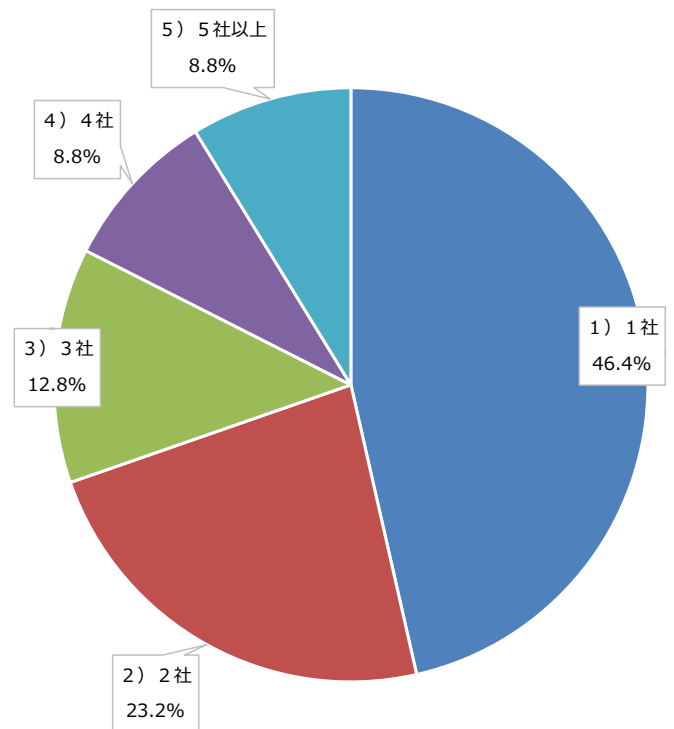


# 内定状況

## 内定（内々定）を得た時期



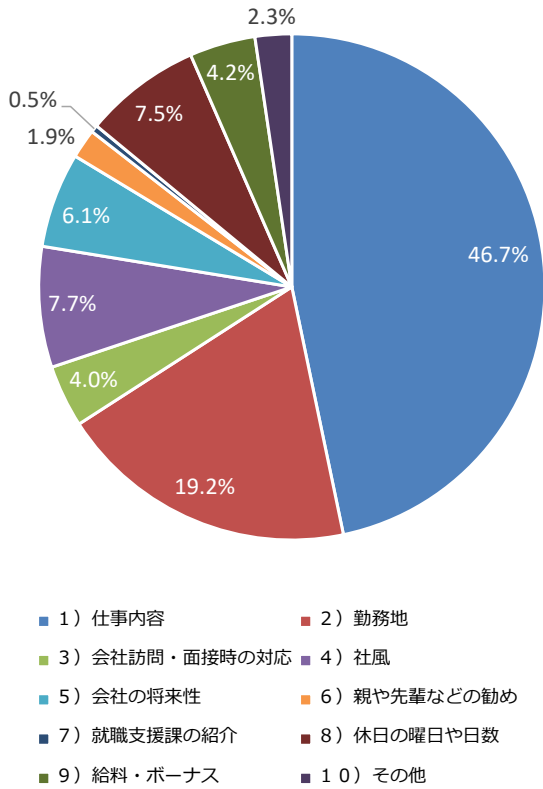
## 内定（内々定）を得た社数



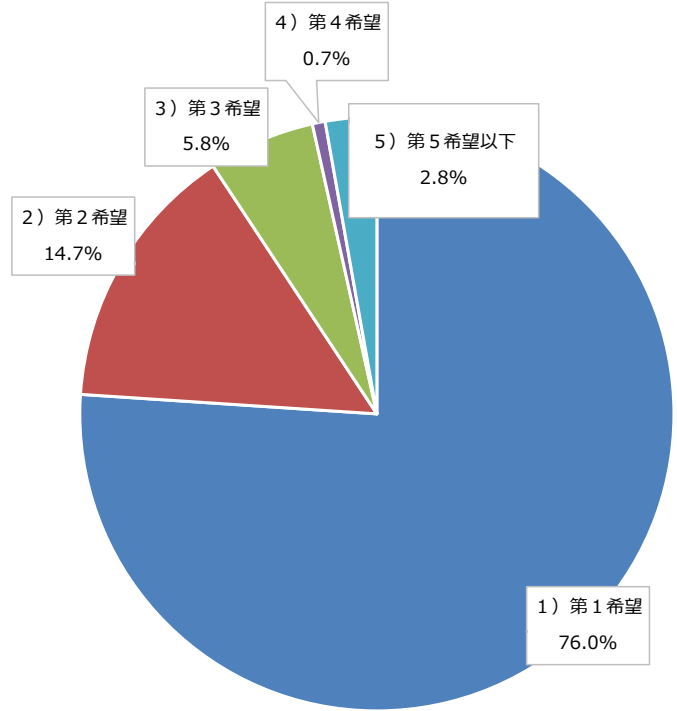


# 就職先決定の理由

就職先を決めた理由



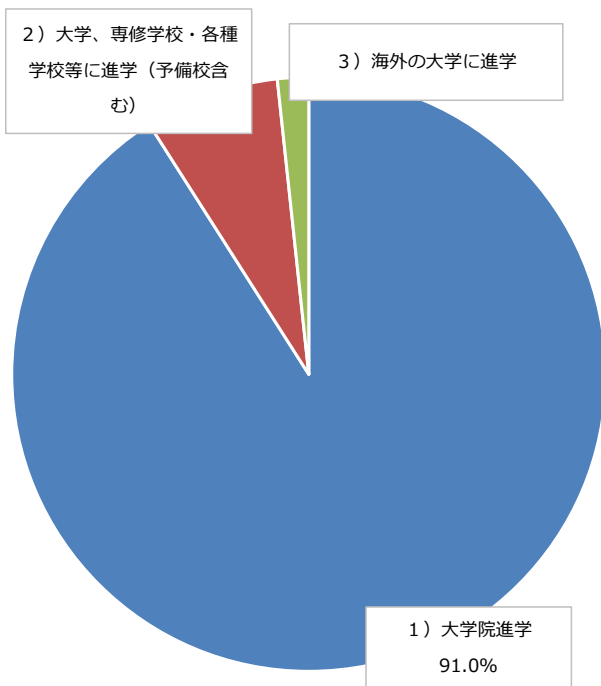
就職先の志望度



# 進学その他の進路

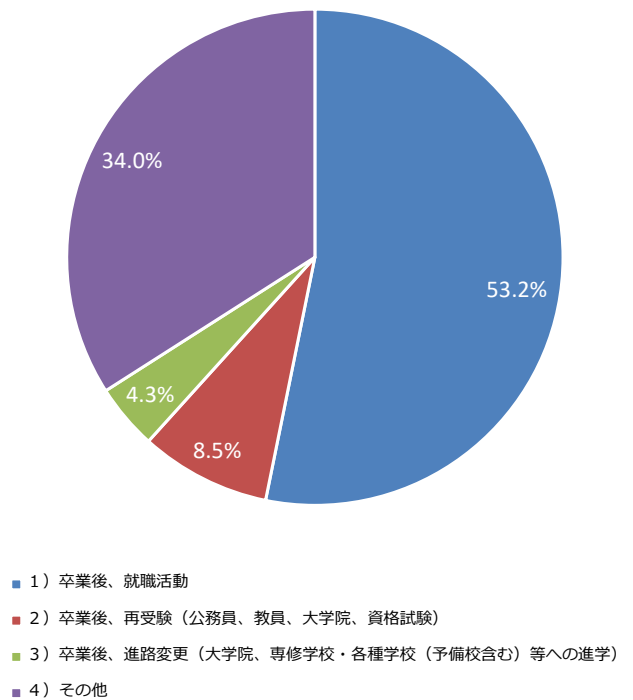
(進学予定と回答した学生対象)

進学先

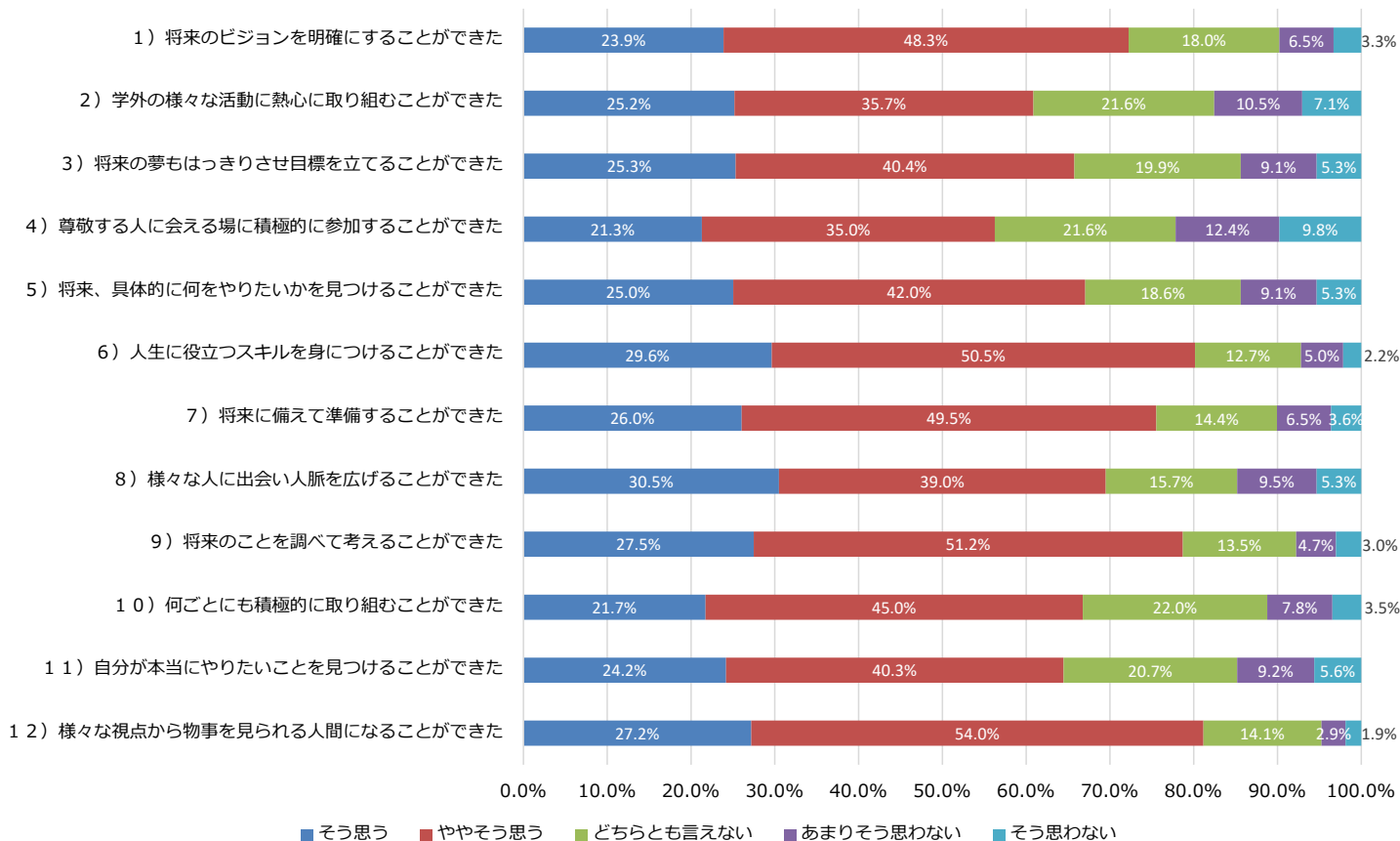


(進路未定と回答した学生対象)

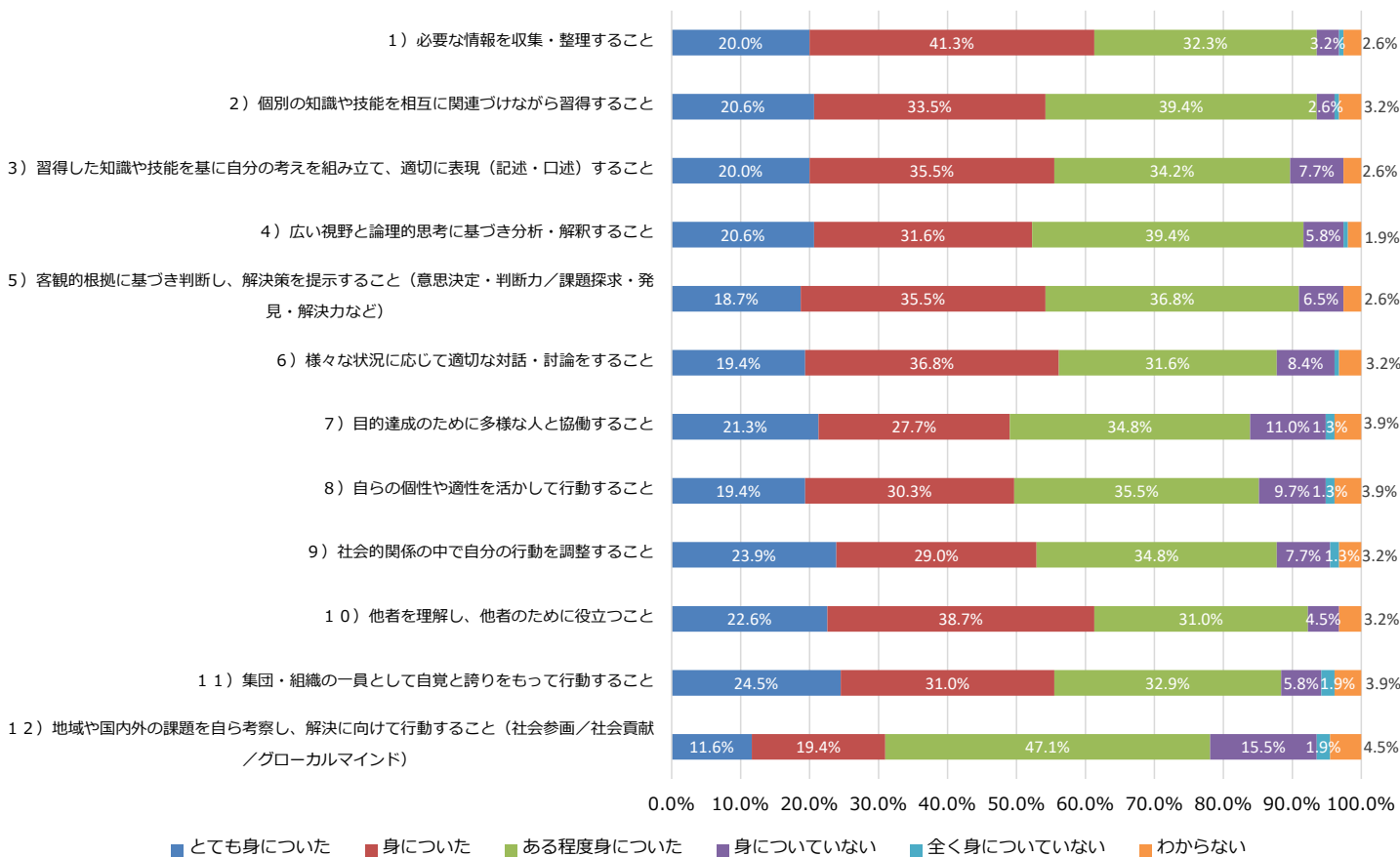
来年度の進路



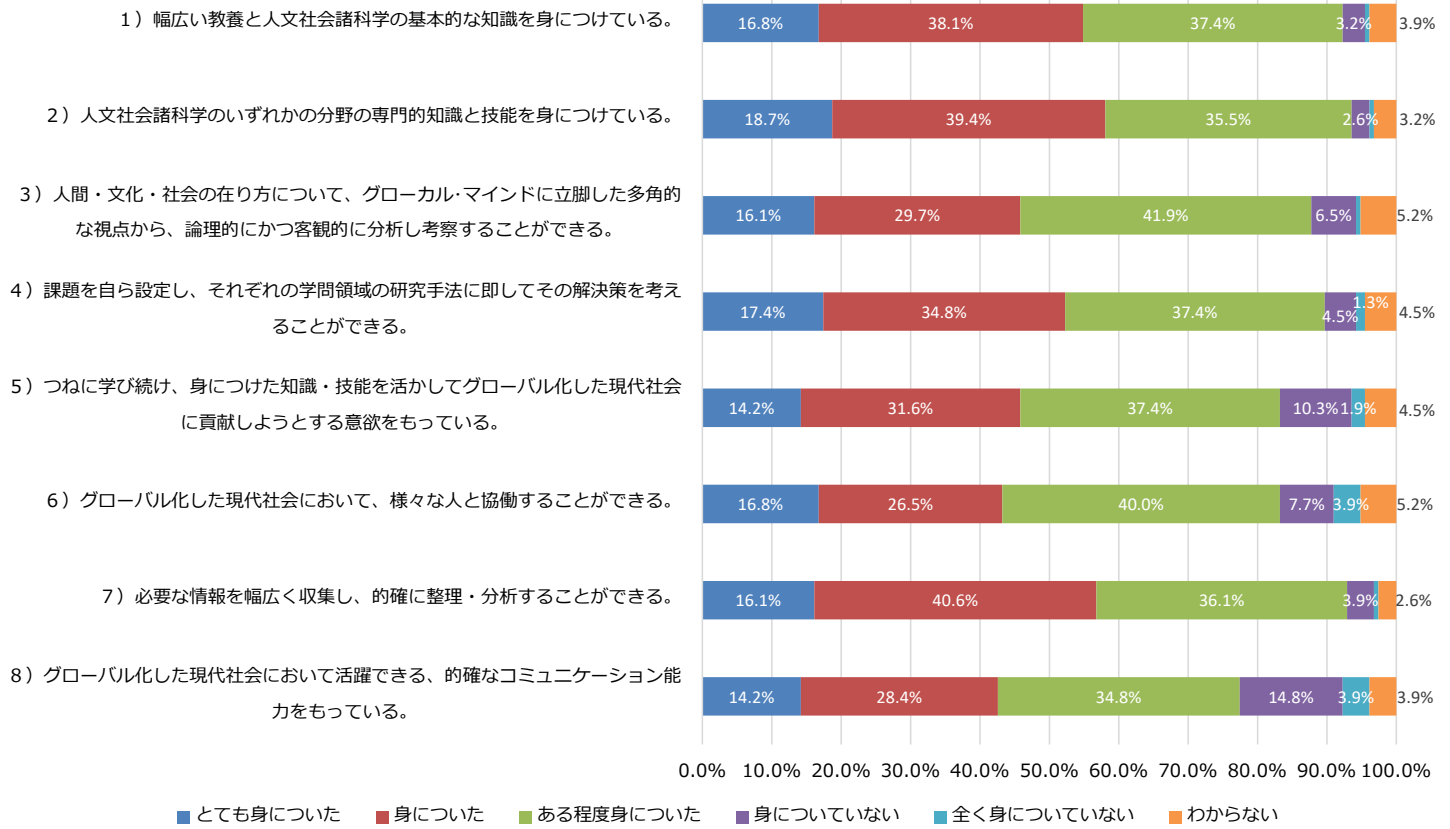
# 成長実感



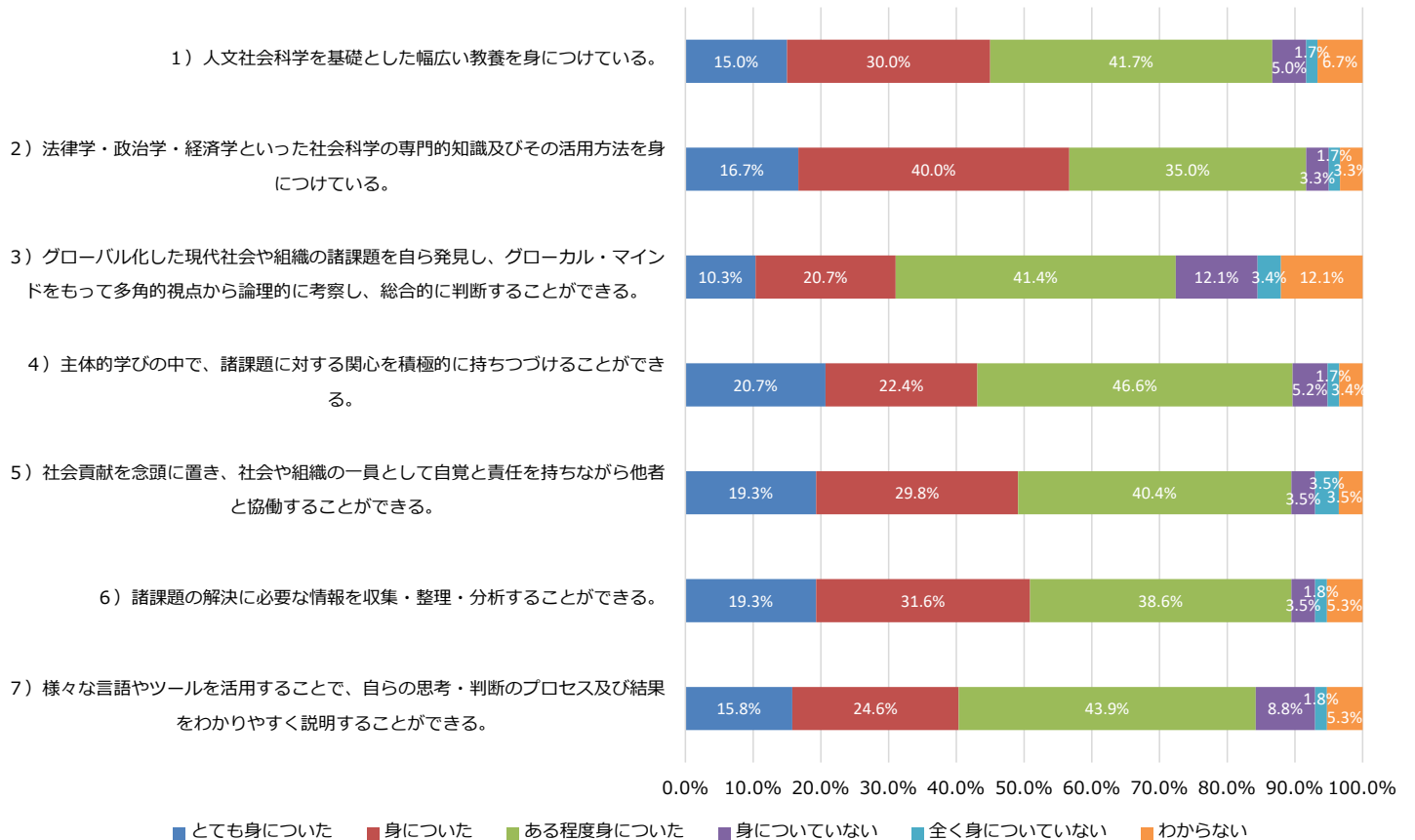
# 愛大学生コンピテンシーの習得度 (法文学部)



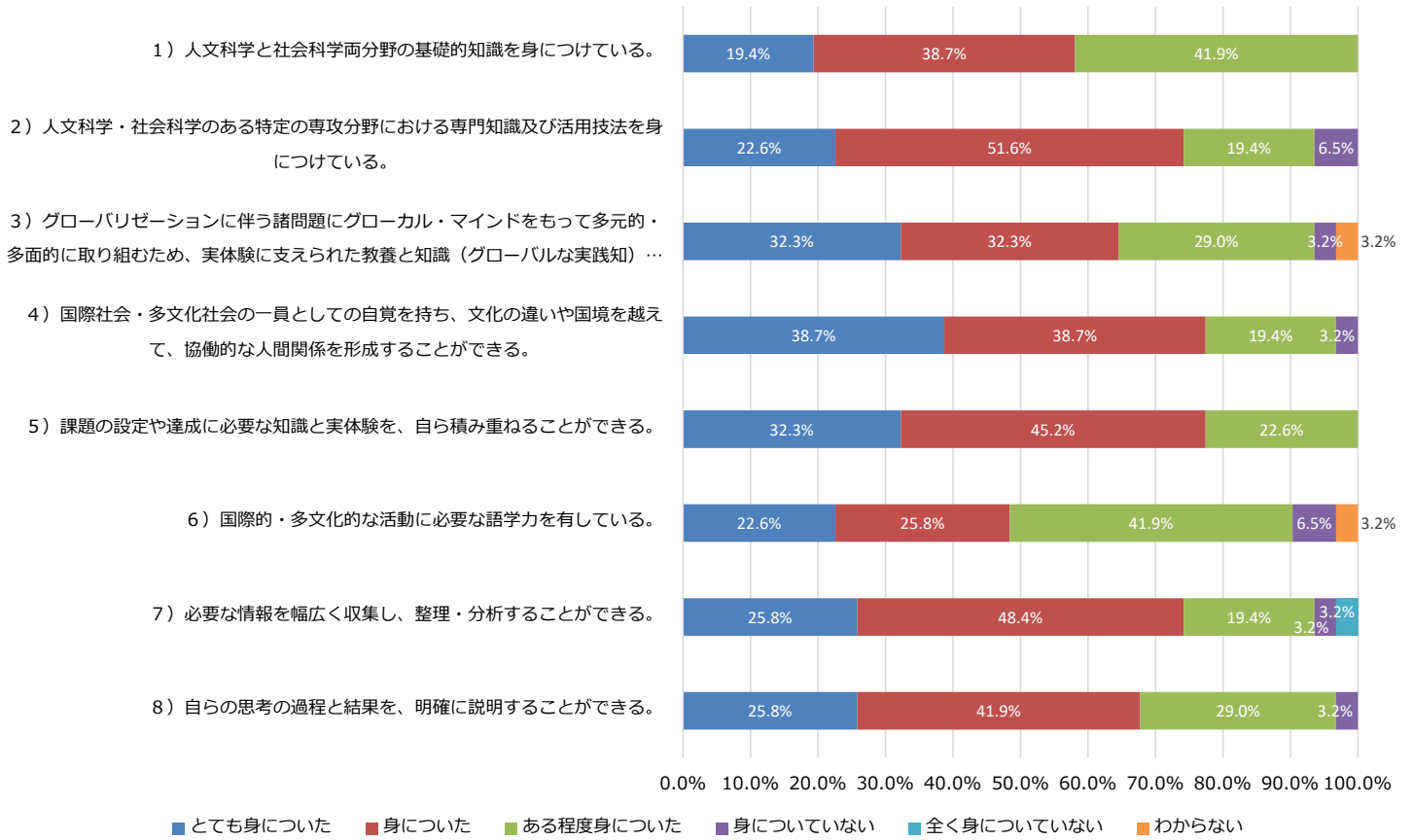
# DPの達成度（法文学部）



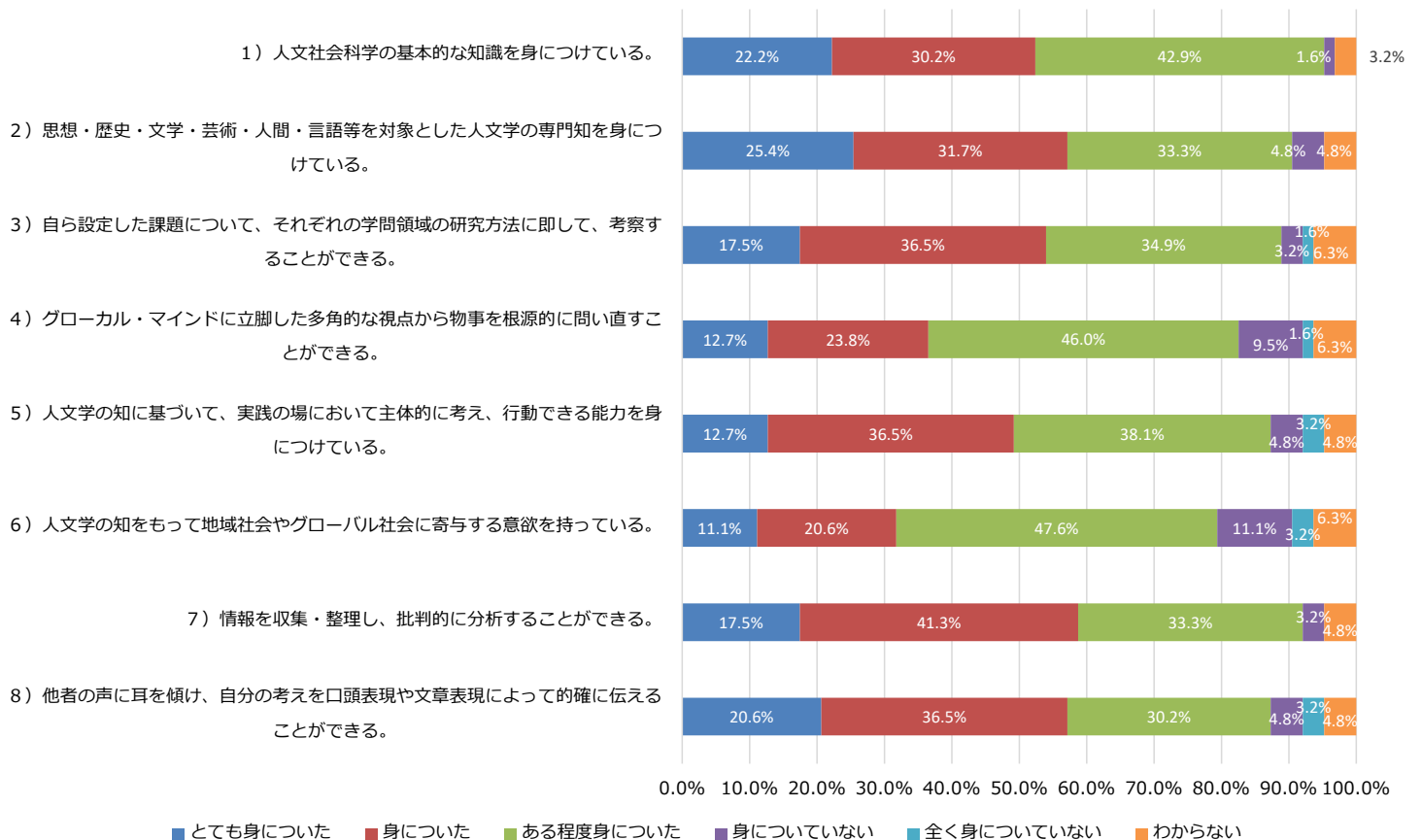
# DPの達成度（法文学部法学・政策学履修コース）



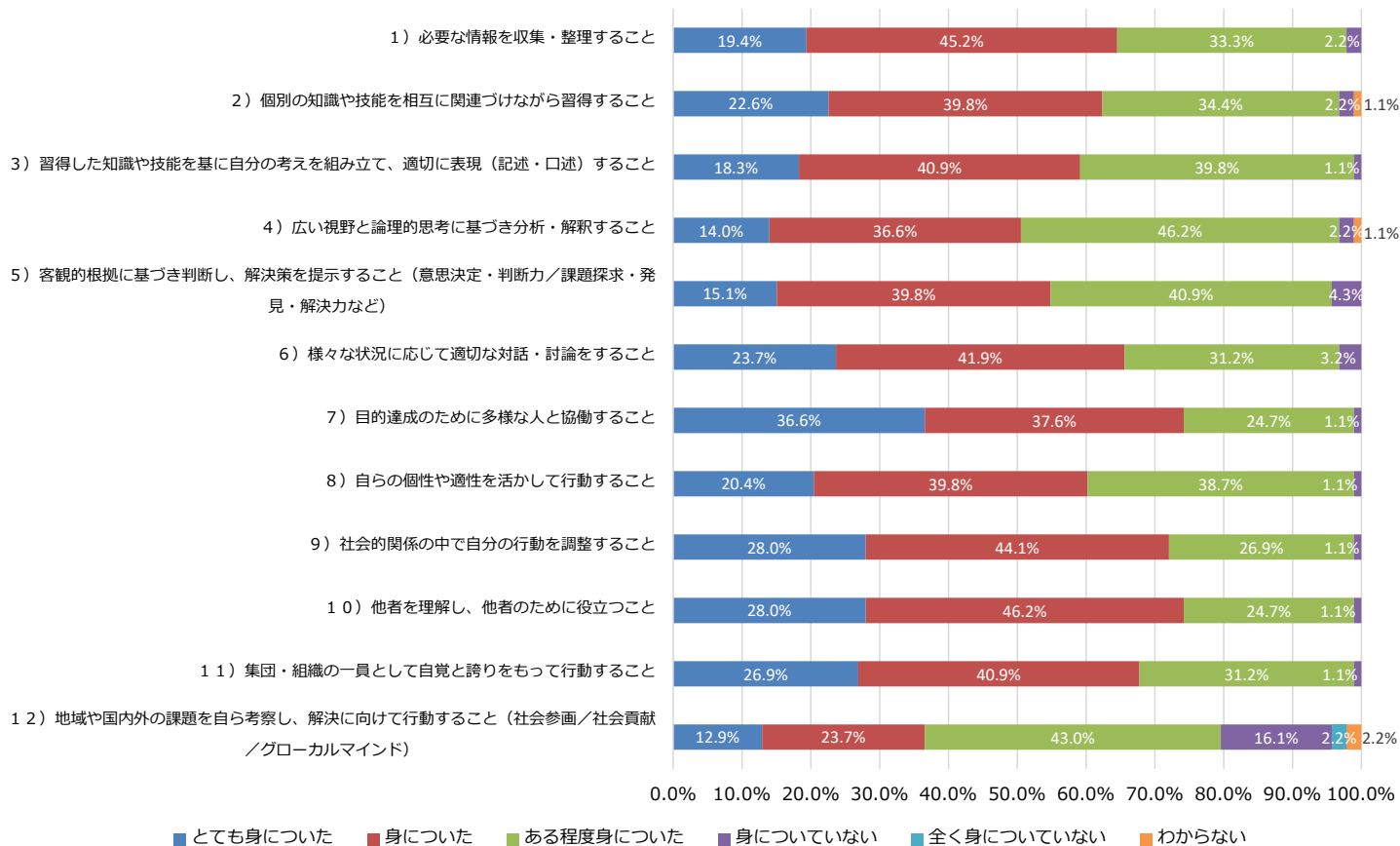
# DPの達成度（法文学部グローバルスタディーズ履修コース）



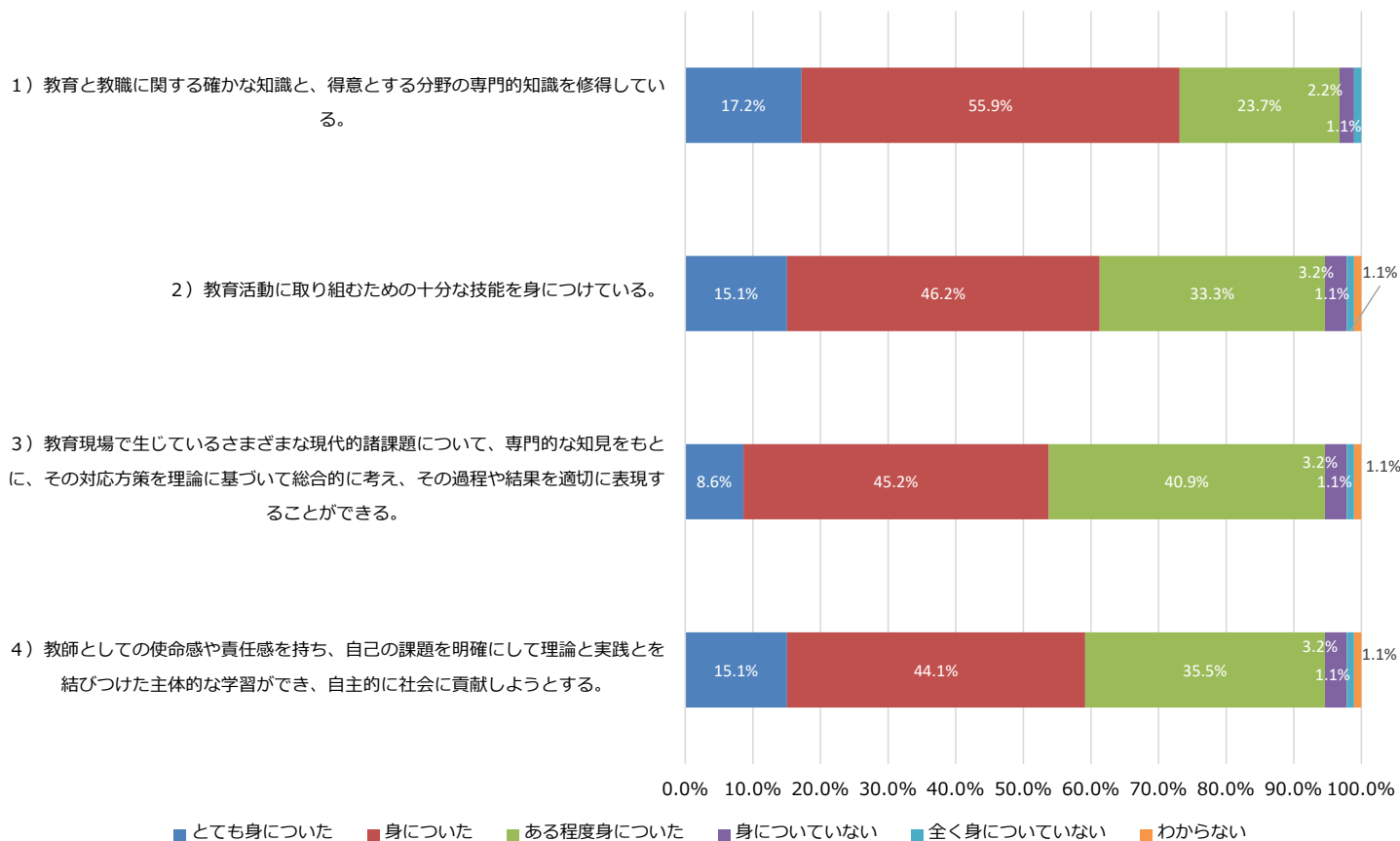
# DPの達成度（法文学部人文学履修コース）



# 愛大学生コンピテンシーの習得度（教育学部）

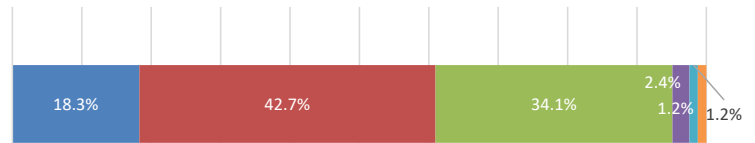


# DPの達成度（教育学部）



# DPの習得度（教育学部学校教育教員養成課程）

1) 教育と教職に関する確かな知識と、得意とする分野・教科等についての専門的知識を修得している。



2) 教育活動に取り組むための十分な技能を身につけている。



3) 教育現場で生じているさまざまな現代的諸課題について、専門的な知見をもとに、その対応方を理論に基づいて総合的に考え、その過程や結果を適切に表現することができる。



4) 教師としての使命感や責任感を持ち、教育的愛情を持って幼児・児童・生徒に接することができるとともに、自己の課題を明確にして理論と実践とを結びつけた主体的な学習ができ、自主的に社会に貢献しようとする。



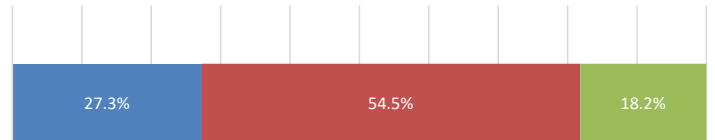
0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0%

■ とても身についた ■ 身についた ■ ある程度身についた ■ 身につけていない ■ 全く身につけていない ■ わからない



# DPの達成度（教育学部特別支援教育教員養成課程）

1) 教育と教職に関する確かな知識と、特別支援教育についての専門的知識を修得している。



2) 教育活動に取り組むための十分な技能を身につけている。



3) 教育現場で生じているさまざまな現代的諸課題について、専門的な知見をもとに、その対応方を理論に基づいて総合的に考え、その過程や結果を適切に表現することができる。



4) 教師としての使命感や責任感を持ち、教育的愛情を持って児童・生徒に接することができるとともに、自己の課題を明確にして理論と実践とを結びつけた主体的な学習ができ、自主的に社会に貢献しようとする。

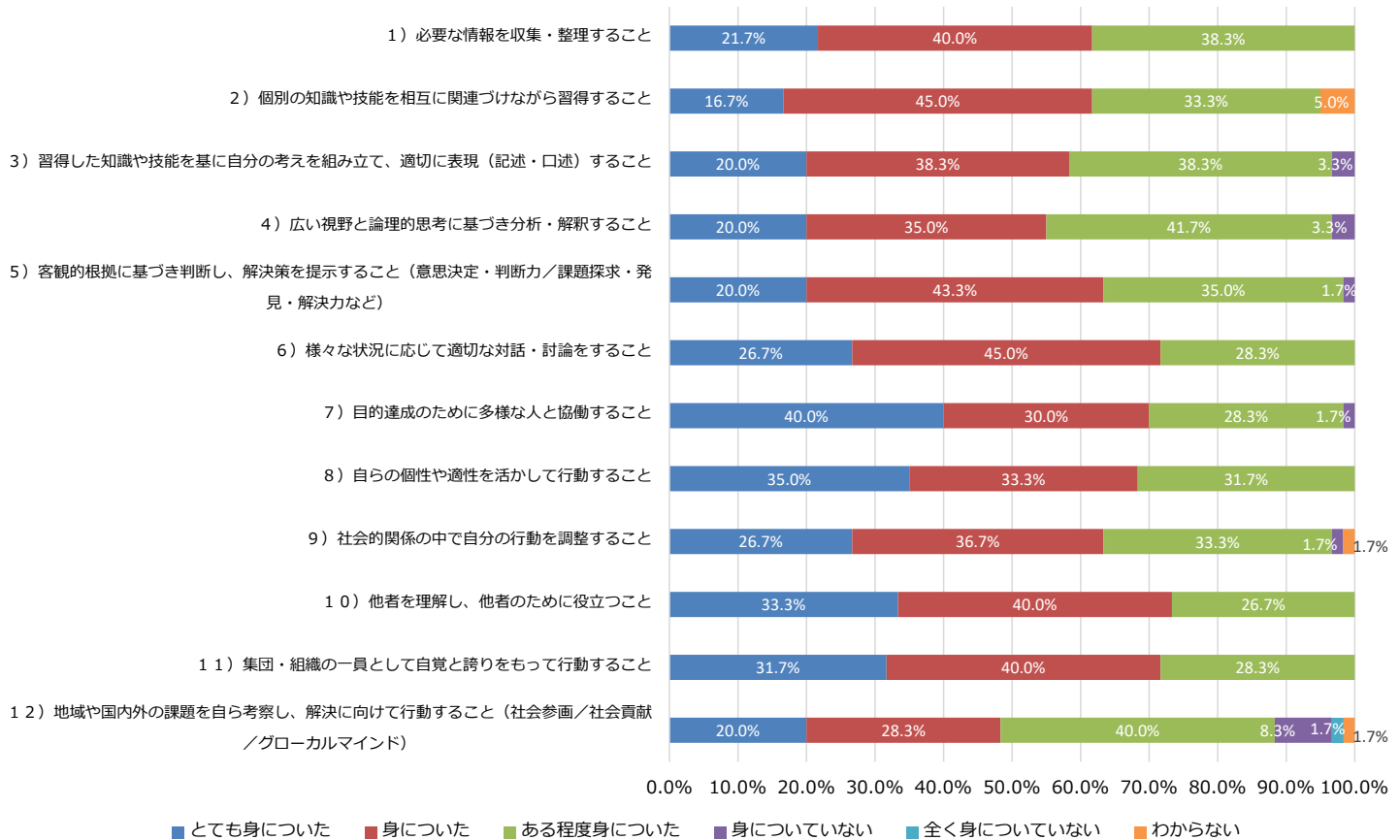


0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0%

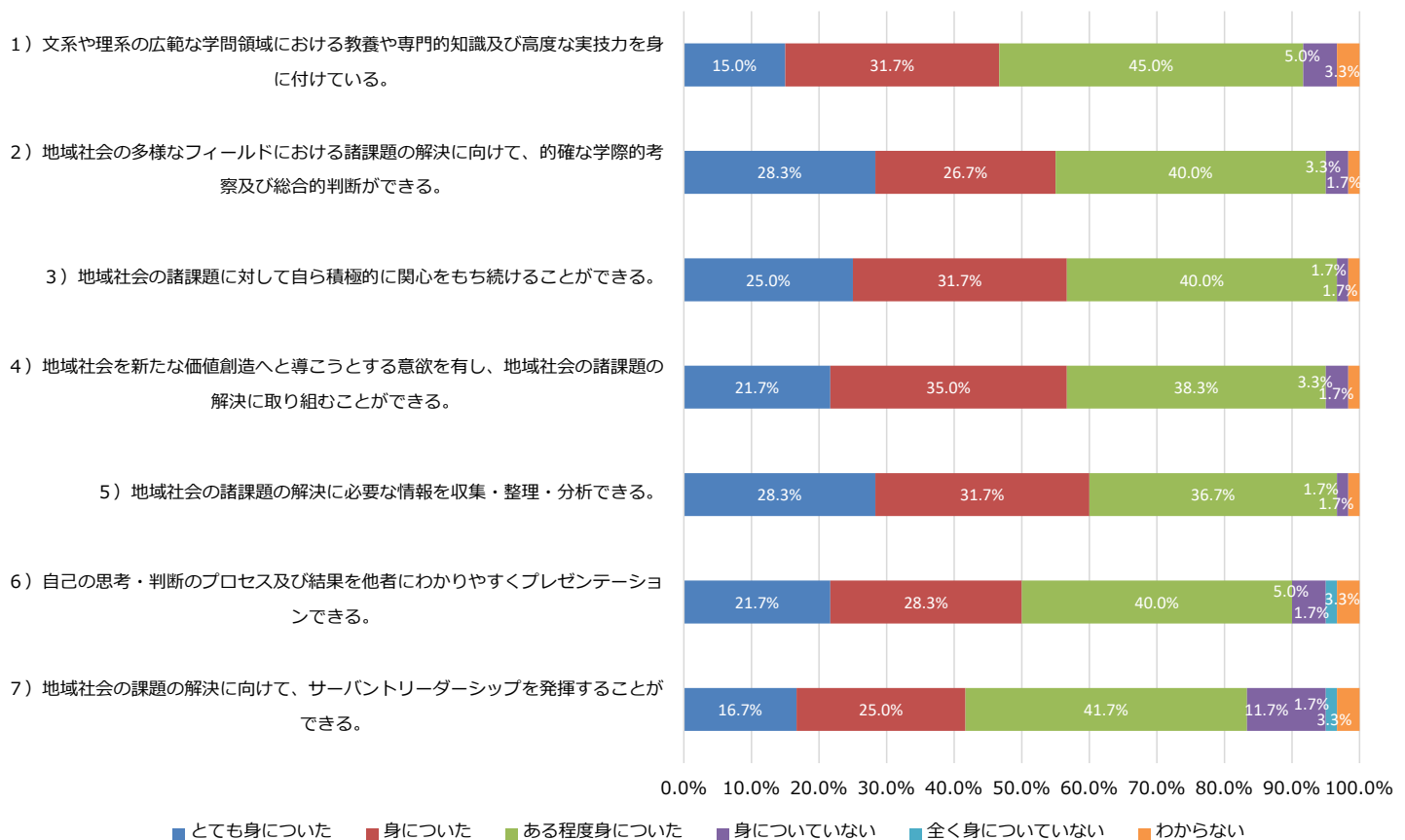
■ とても身についた ■ 身についた ■ ある程度身についた ■ 身につけていない ■ 全く身につけていない ■ わからない



# 愛大学生コンピテンシーの習得度（社会共創学部）

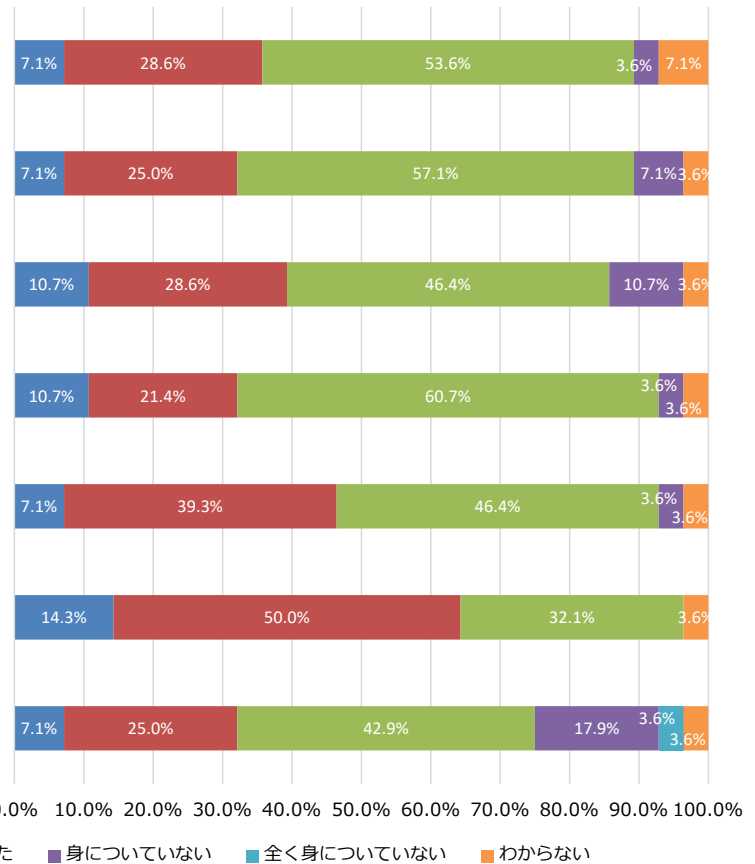


# DPの達成度（社会共創学部）



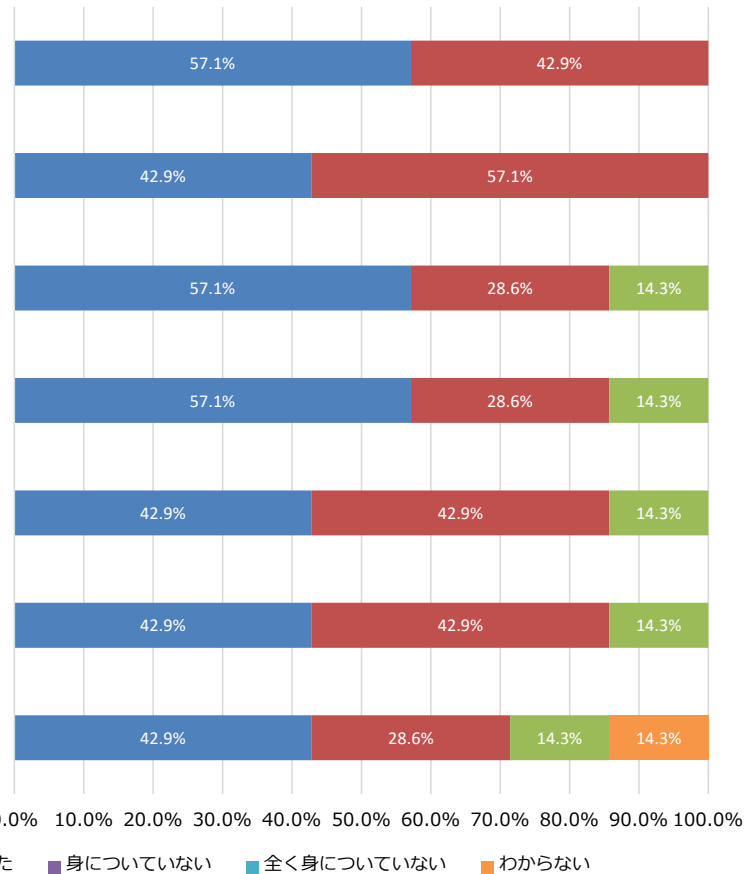
# DPの達成度（社会共創学部産業マネジメント学科）

- 1) 地域産業マネジメント及び事業創造に必要な基礎的知識、専門的知識を修得している。
- 2) 地域産業に関する課題の解決に向けて、地域産業マネジメント及び事業創造の専門知識と客観的知見に基づいて多面的に考察し、論理的な思考・総合的な判断に基づいて課題解決策を導き出すことができる。
- 3) 地域産業や新規事業の特徴、強み及び課題に対して、自ら積極的に関心をもち続けることができる。
- 4) 地域産業を新たな価値創造へと導こうとする意欲を有し、地域産業や事業創造に関する諸課題の解決に取り組むことができる。
- 5) 地域社会の諸課題の解決に必要な情報を、適切な調査・分析方法を用いて収集・整理・分析することができる。
- 6) 自らの思考・判断を客観的かつ論理的に表現し、他者との間で討論ができる。
- 7) 地域産業マネジメント及び事業創造に向けて、サーバントリーダーシップを発揮することができる。



# DPの達成度（社会共創学部産業イノベーション学科）

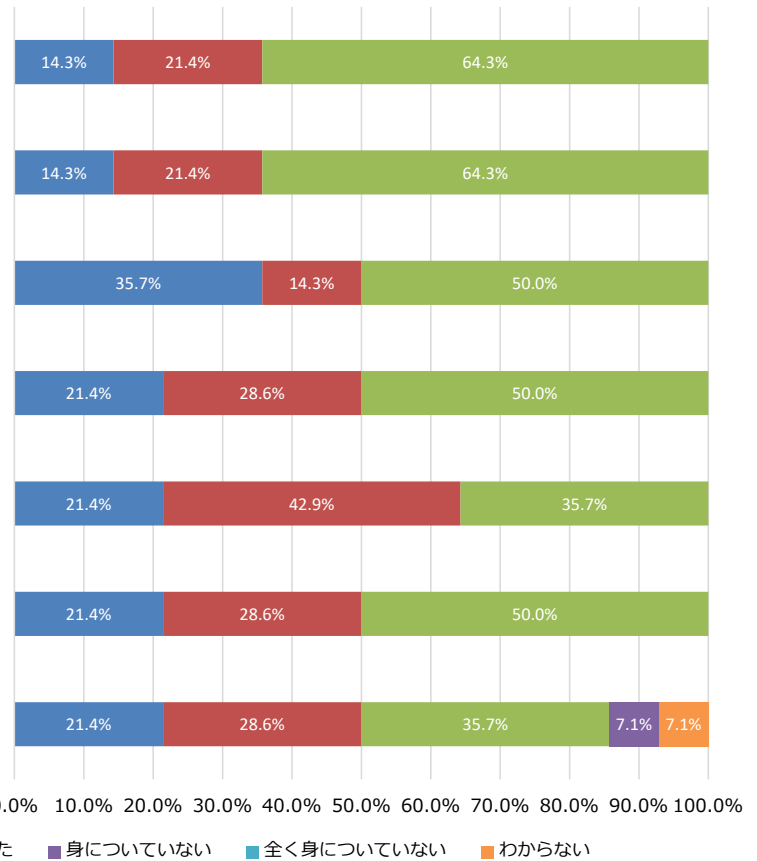
- 1) 水産業・紙産業・ものづくり等の産業イノベーションに必要な基礎的知識、専門的知識を修得している。
- 2) 地域産業に生じる諸課題を広範な学問領域の学際的思考から把握することができ、総合的に判断して解決策を提案することができる。
- 3) 水産業・紙産業・ものづくり等の産業の特徴、強み及び課題について、自ら積極的に関心をもち続けることができる。
- 4) 地域社会を新たな価値創造へと導こうとする意欲を有し、産業振興と地域活性化のために、水産業・紙産業・ものづくり等の産業に関する諸課題の解決に取り組むことができる。
- 5) 適切な調査・分析方法を用いて、産業イノベーションによる地域振興に必要な情報を収集・整理分析することができる。
- 6) 自らの考えを的確に表現し、他者との間で討論・対話することができる。
- 7) 水産業・紙産業・ものづくり等の産業に関する諸課題の解決へ向け、サーバントリーダーシップを発揮することができる。





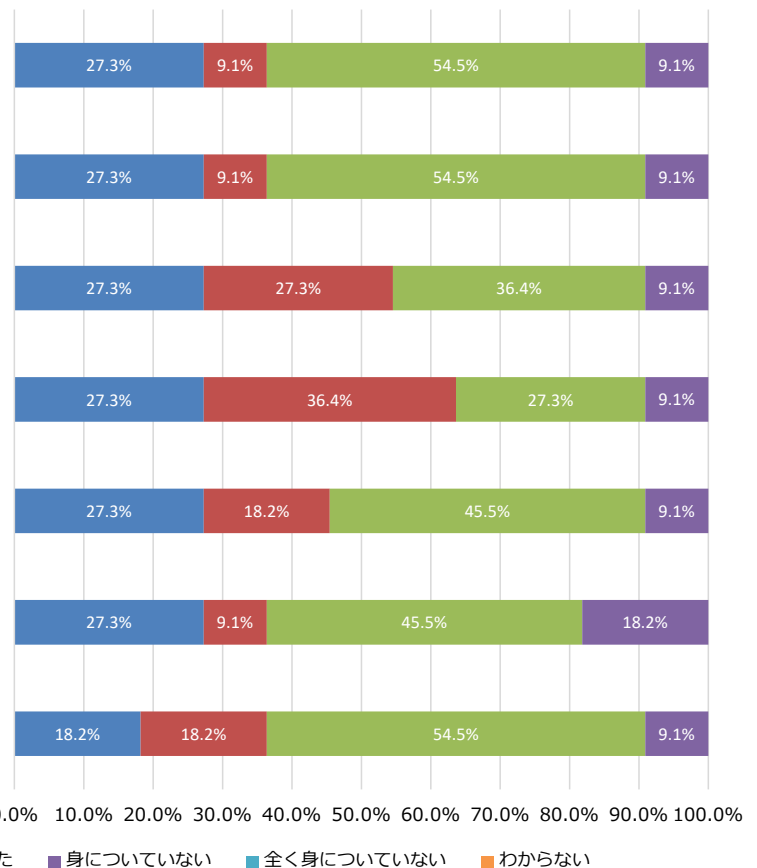
# DPの達成度（社会共創学部環境デザイン学科）

- 1) 理系や文系の広範な学問領域における基礎的素養を有し、これらを合わせて人間と環境との相互関係を理解し、デザインするための専門的・応用的な知識を修得している。
- 2) 理系及び文系的思考の下、全体を俯瞰する総合的な視座に立ちながら、地域社会・環境の改善に向けた将来ビジョンを策定・調整することができる。
- 3) 地域社会・環境のサステナビリティに関する諸課題に対して、自ら積極的に関心をもち続けることができる。
- 4) 地域社会を新たな価値創造へと導こうとする意欲を有し、地域社会・環境のサステナビリティに関する諸課題の解決に取り組むことができる。
- 5) 適切な調査・分析方法を用いて、自然環境との共生をもたらす地域社会デザインに必要な情報を収集・整理・分析することができる。
- 6) 自らの考えを的確に表現し、他者との間で討論・対話することができる。
- 7) 地域社会・環境の諸課題の解決へ向けて、サーバントリーダーシップを発揮することができる。

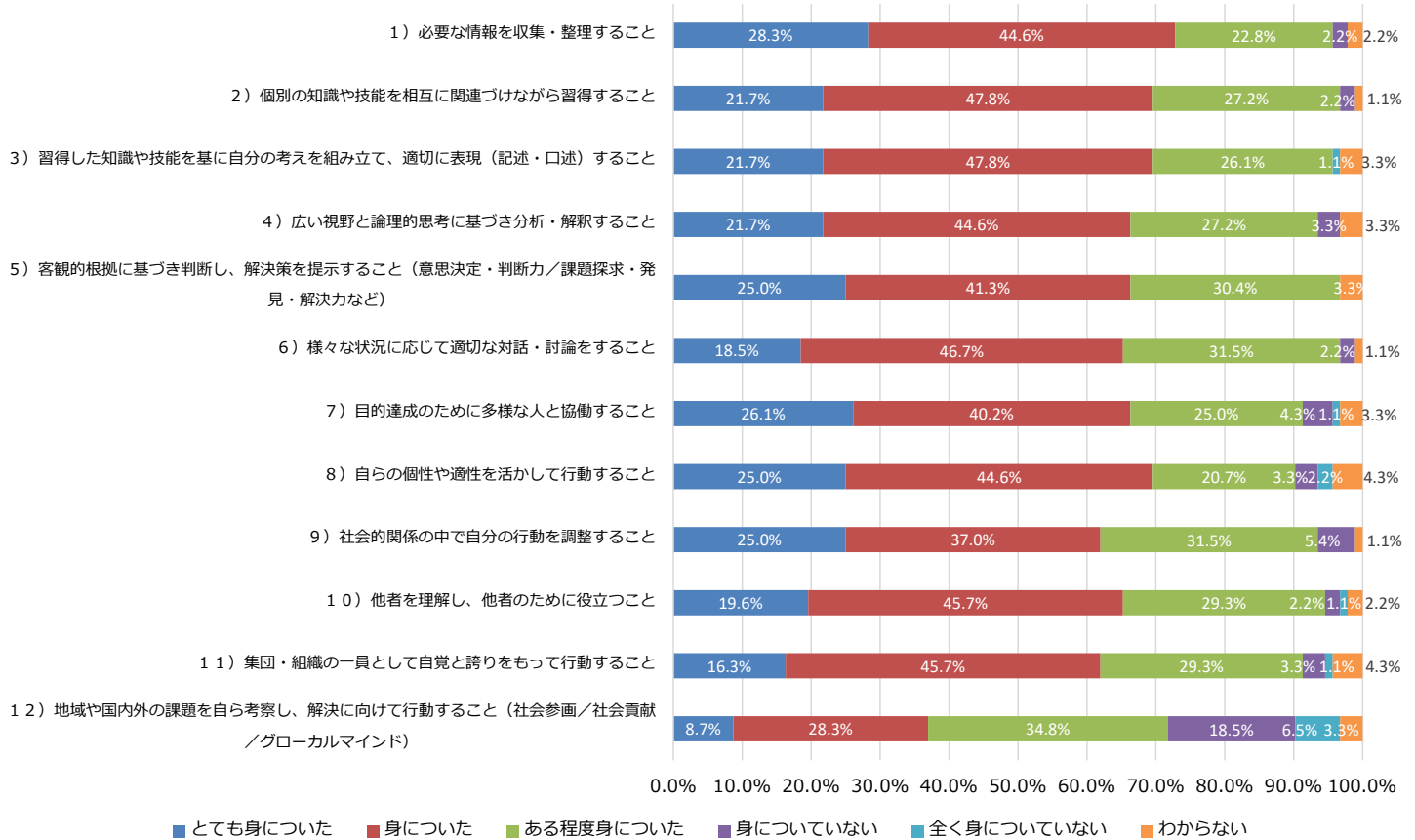


# DPの達成度(社会共創学部地域資源マネジメント学科)

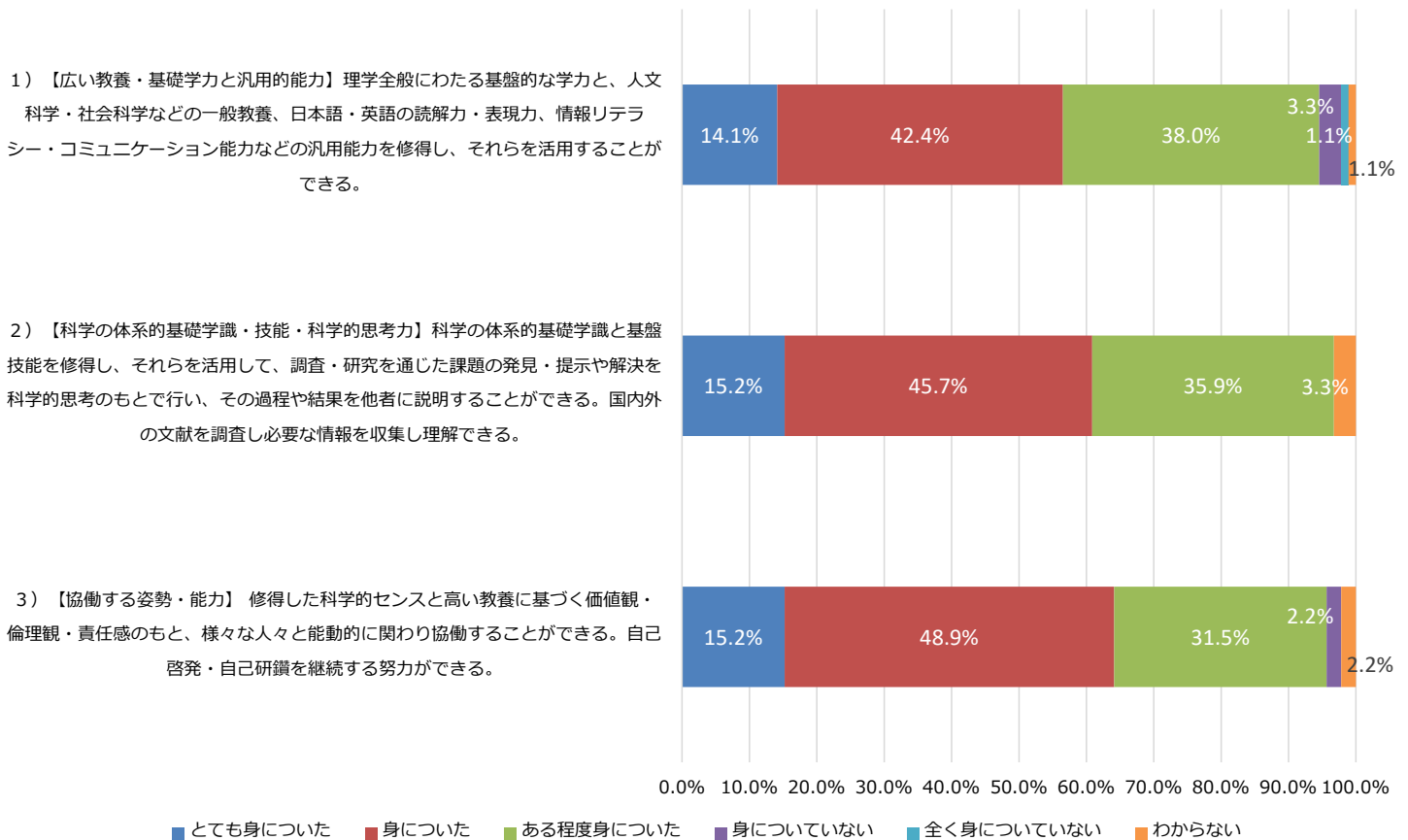
- 1) 地域資源に関する基礎知識と農山漁村の特長ある産業、文化・観光、スポーツ・健康に関する専門的知識及び実技力を修得し、これらの知識や収集した情報を活用する実践力を身に付けている。
- 2) 地域社会で生じる諸課題を発見し、その課題を解決に向けて的確に考察し、資源活用の観点から総合的判断ができる。
- 3) 地域資源を活用した地域社会の再生と活性化に、自ら積極的に関心をもち続けることができる。
- 4) 地域資源を活用した地域社会の再生と活性化へと導こうとする意欲を有し、地域社会の諸課題の解決に取り組むことができる。
- 5) 地域資源を活用した地域社会の再生と活性化に必要な情報を収集・整理・分析できる。
- 6) 自己の思考・判断のプロセス及び結果を他者にわかりやすくプレゼンテーションできる。
- 7) 地域資源を活用した地域社会の再生と活性化に向けて、サーバントリーダーシップを発揮することができる。



# 愛大学生コンピテンシーの習得度（理学部）



# DPの達成度（理学部）



# DPの達成度 (理学部各コース)

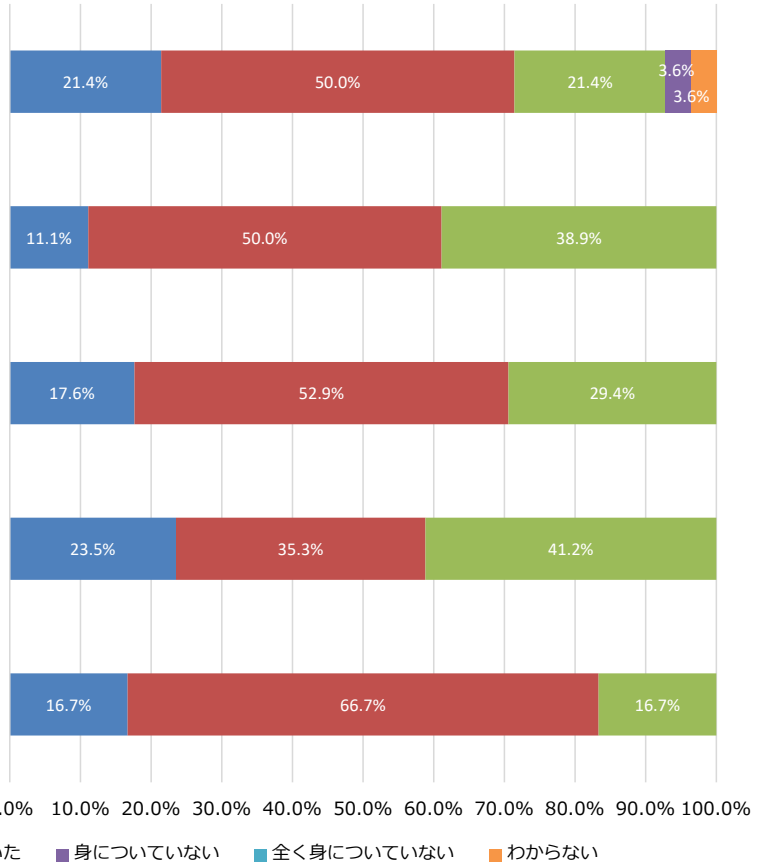
数学・数理情報コース (数学・数理情報の体系的基礎学識・技能・科学的思考力) 数学・数理情報の基幹分野である代数学・位相数学・幾何学・解析学・確率統計・応用数学・数理情報処理に関する体系的基礎学識と数理情報処理に関する実践的基盤スキルを修得し、それらを活用して、調査・研究を通じた課題の発見・提示や解決を科学的思考のもとで行い、その過程や結果を他者に説明することができる。国内外の文献を調査し必要な情報を収集し理解できる。

物理学コース (物理学の体系的基礎学識・技能・科学的思考力) 物理学の基幹分野である力学・電磁気学・熱統計力学・量子力学に関する体系的基礎学識と実験技術・機器操作・安全衛生・科学倫理などの実践的基盤スキルを修得し、それらを活用して、調査・研究を通じた課題の発見・提示や解決を科学的思考のもとで行い、その過程や結果を他者に説明することができる。国内外の文献を調査し必要な情報を収集し理解できる。

化学コース (化学の体系的基礎学識・技能・科学的思考力) 分析化学・有機化学・無機化学・物理化学・生物化学の体系的基礎学識と化学物質・器具の取扱を含む実験技術・機器操作・安全衛生・科学倫理などの実践的基盤スキルを修得し、それらを活用して、調査・研究を通じた課題の発見・提示や解決を科学的思考のもとで行い、その過程や結果を他者に説明することができる。国内外の文献を調査し必要な情報を収集し理解できる。

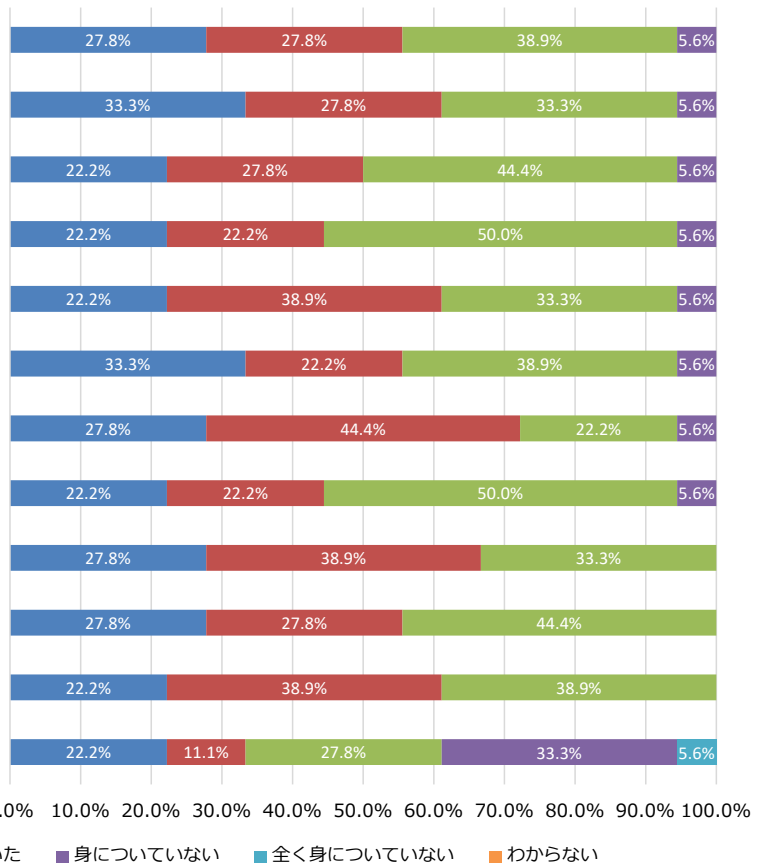
生物学コース (生物学の体系的基礎学識・技能・科学的思考力) 形態学・発生学・生理学・生態学・環境科学の体系的基礎学識と薬品や顕微鏡などの取扱を含む実験技術・機器操作・安全衛生・科学倫理などの実践的基盤スキルを修得し、それらを活用して、調査・研究を通じた課題の発見・提示や解決を科学的思考のもとで行い、その過程や結果を他者に説明することができる。国内外の文献を調査し必要な情報を収集し理解できる。

地学コース (地学の体系的基礎学識・技能・科学的思考力) 地質学・鉱物学・岩石学・固体地球物理学・海洋学の体系的基礎学識と、野外活動・実験技術・機器操作・安全衛生・科学倫理などの実践的基盤スキルを修得し、それらを活用して、調査・研究を通じた課題の発見・提示や解決を科学的思考のもとで行い、その過程や結果を他者に説明することができる。国内外の文献を調査し必要な情報を収集し理解できる。

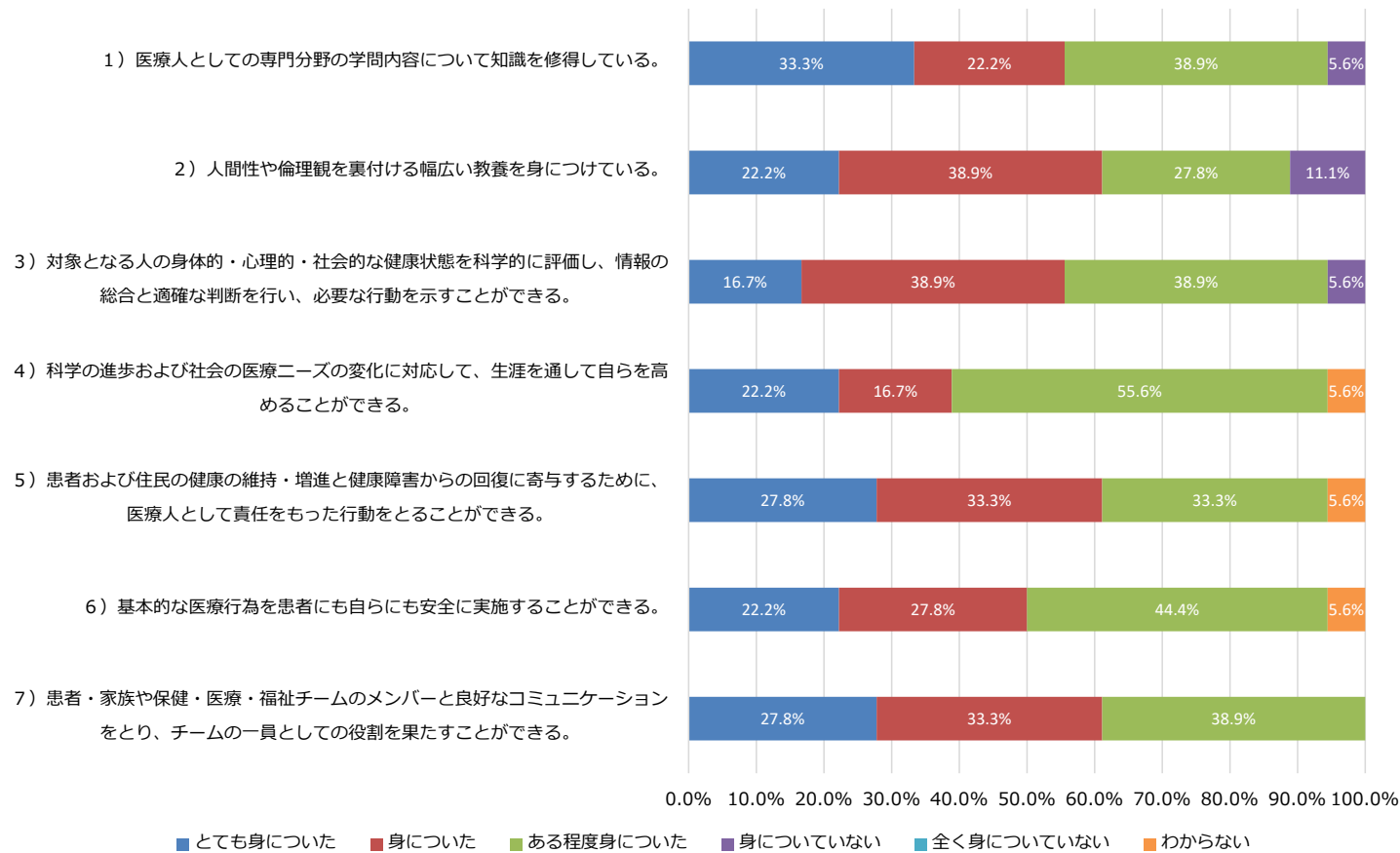


# 愛大学生コンピテンシーの習得度 (医学部医学科)

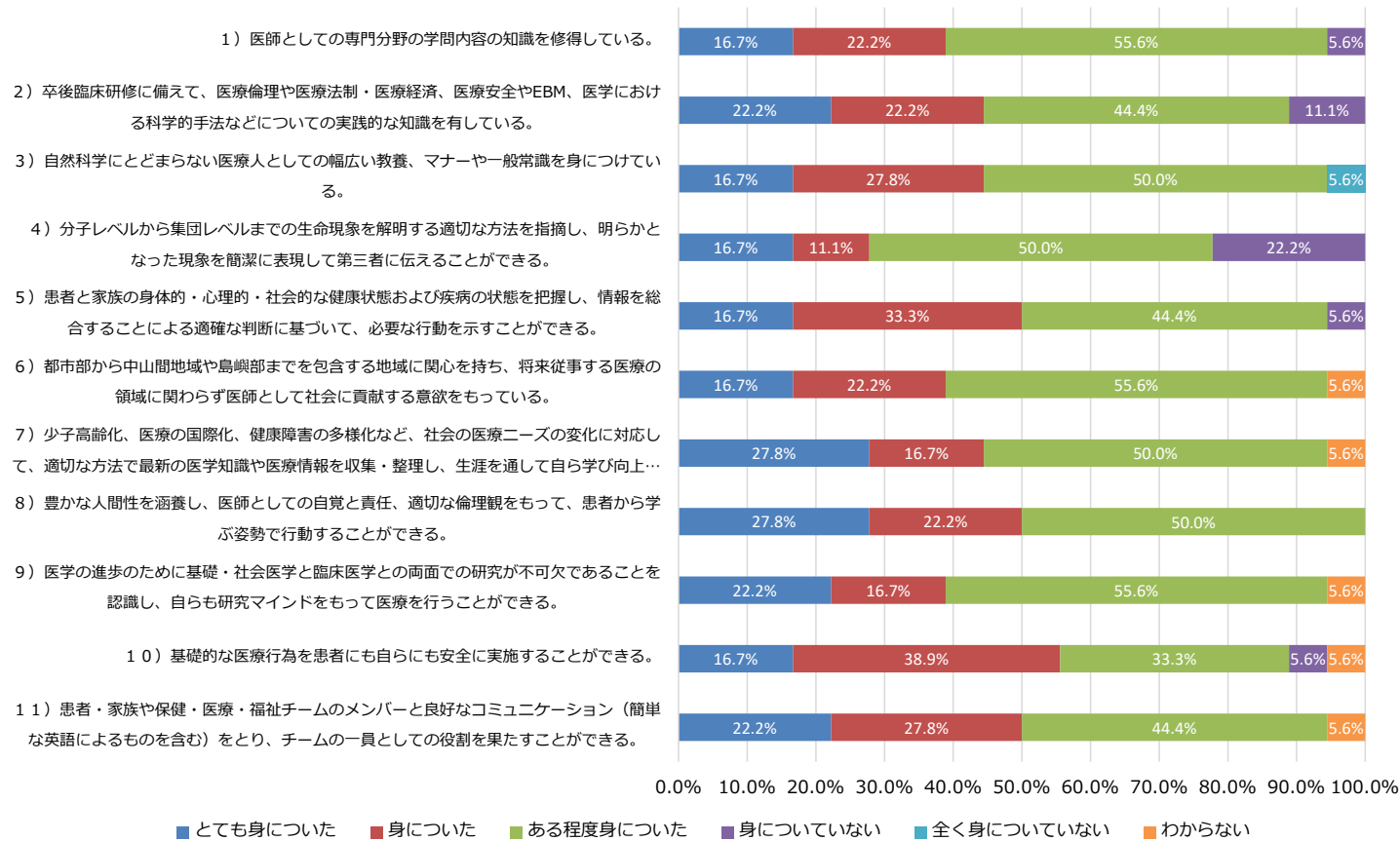
- 1) 必要な情報を収集・整理すること
- 2) 個別の知識や技能を相互に関連づけながら習得すること
- 3) 習得した知識や技能を基に自分の考えを組み立て、適切に表現 (記述・口述) すること
- 4) 広い視野と論理的思考に基づき分析・解釈すること
- 5) 客観的根拠に基づき判断し、解決策を提示すること (意思決定・判断力/課題探求・発見・解決力など)
- 6) 様々な状況に応じて適切な対話・討論をすること
- 7) 目的達成のために多様な人と協働すること
- 8) 自らの個性や適性を活かして行動すること
- 9) 社会的関係の中で自分の行動を調整すること
- 10) 他者を理解し、他者のために役立つこと
- 11) 集団・組織の一員として自覚と誇りをもって行動すること
- 12) 地域や国内外の課題を自ら考察し、解決に向けて行動すること (社会参画/社会貢献/グローバルマインド)



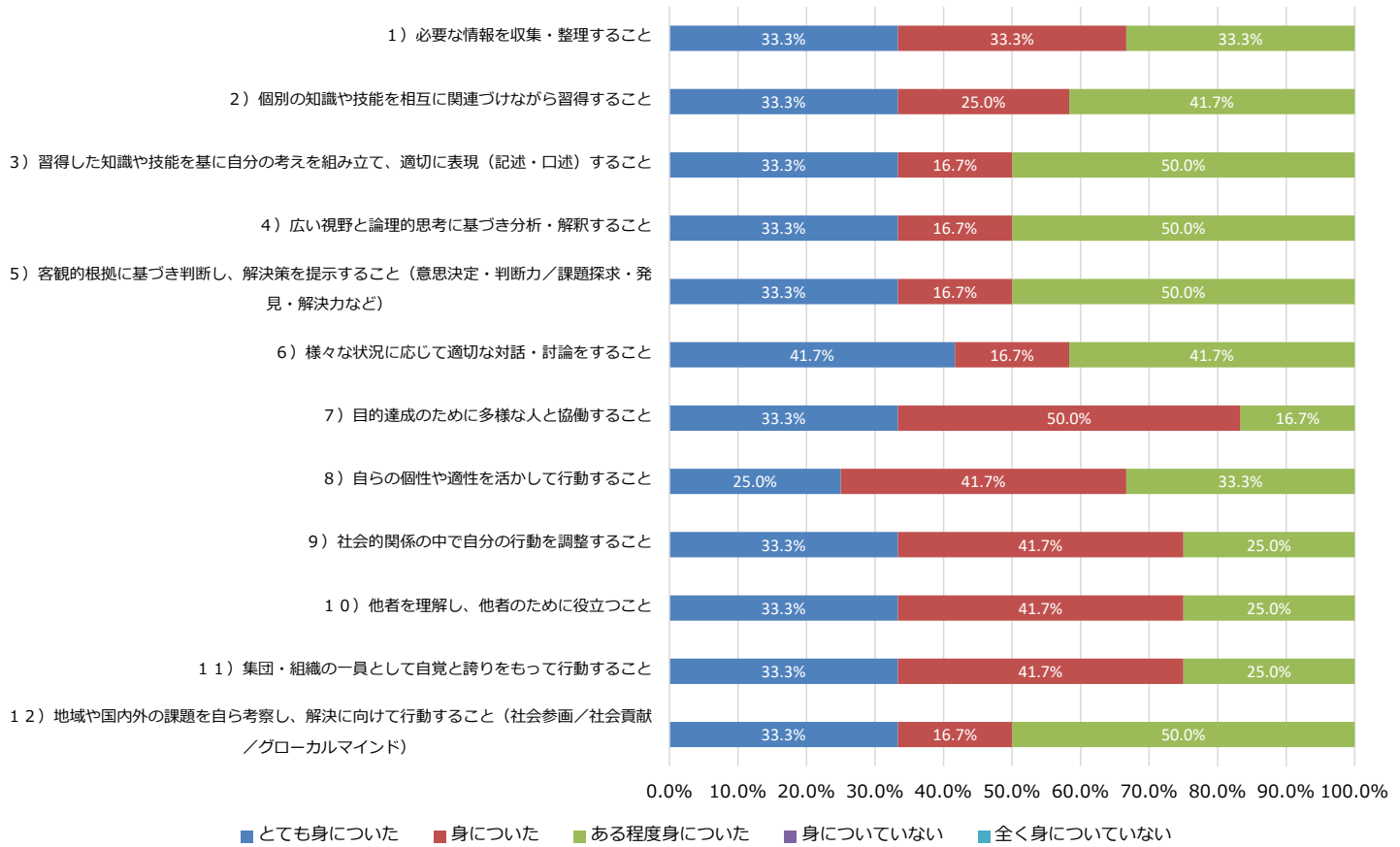
# DPの達成度 (医学部医学科)



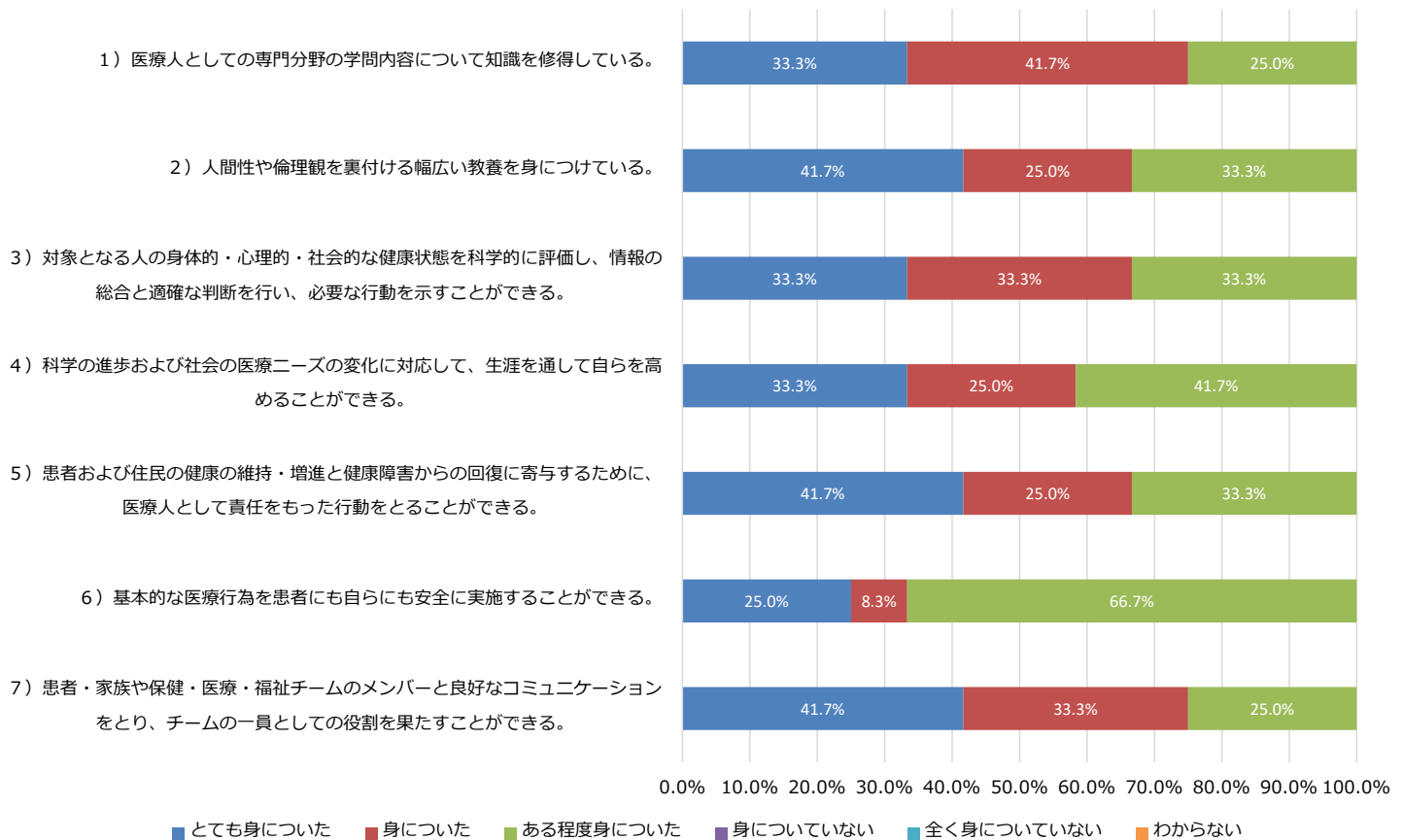
# DPの達成度 (医学部医学科)



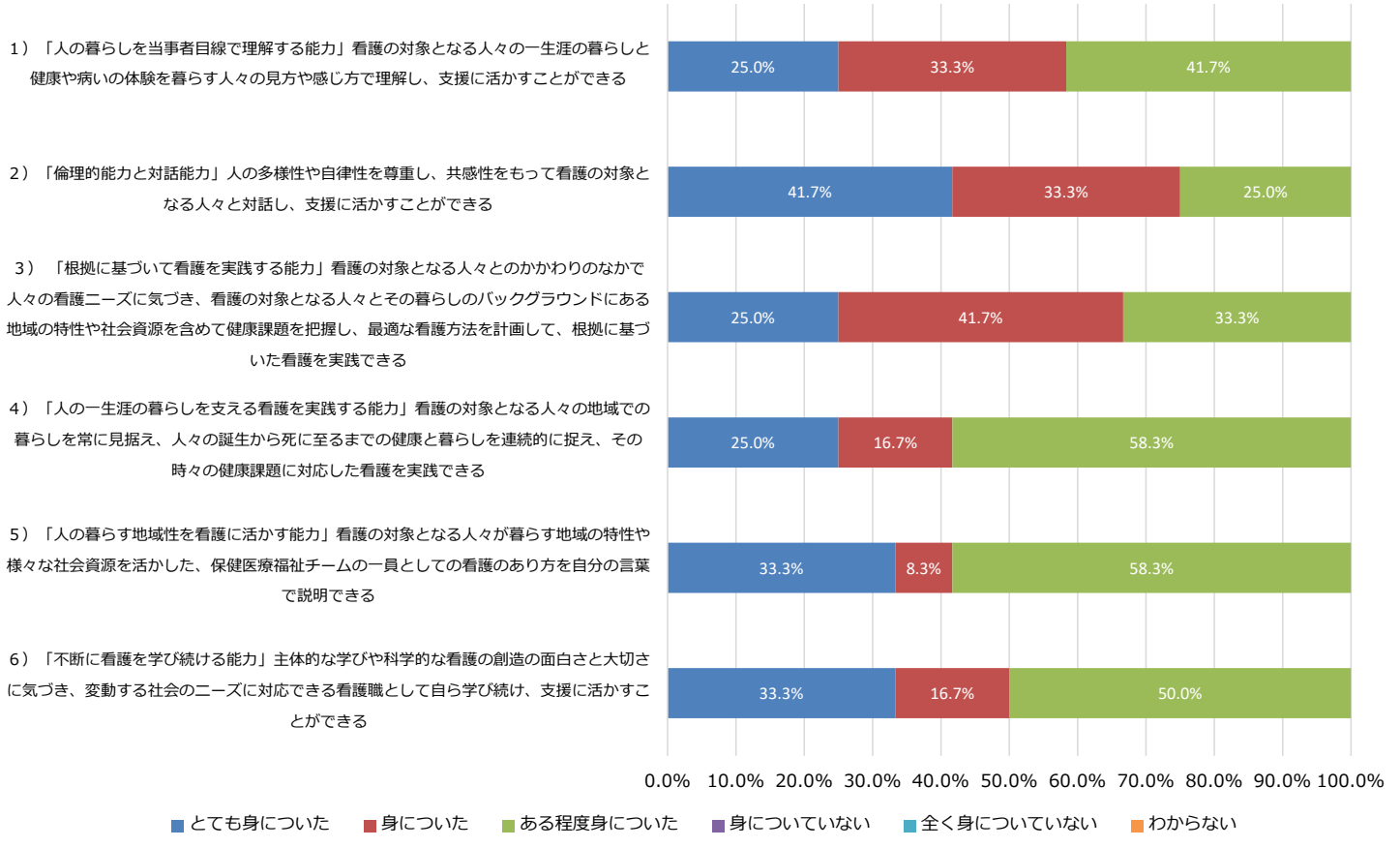
# 愛大学生コンピテンシーの習得度（医学部看護学科）



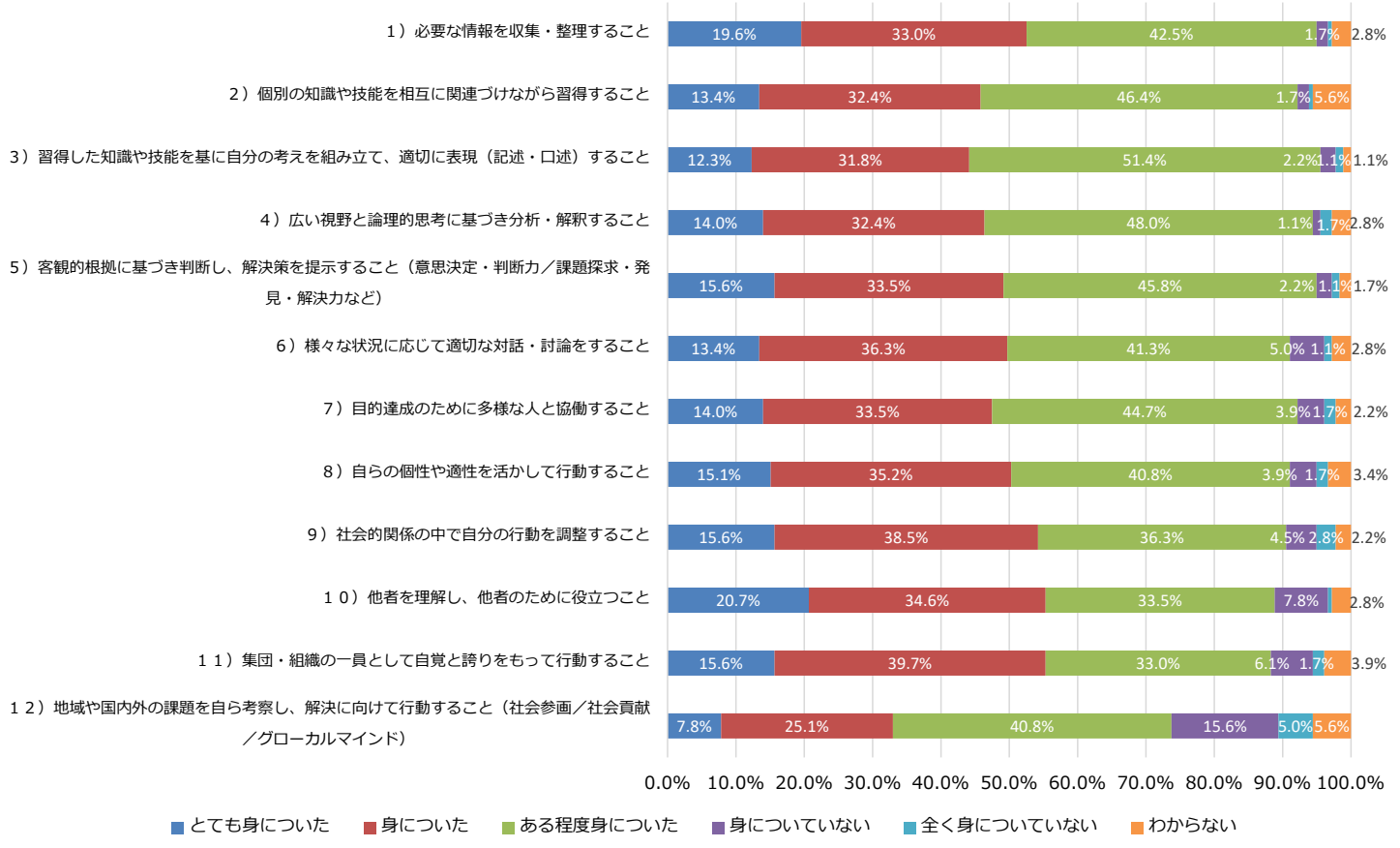
# DPの達成度（医学部看護学科）



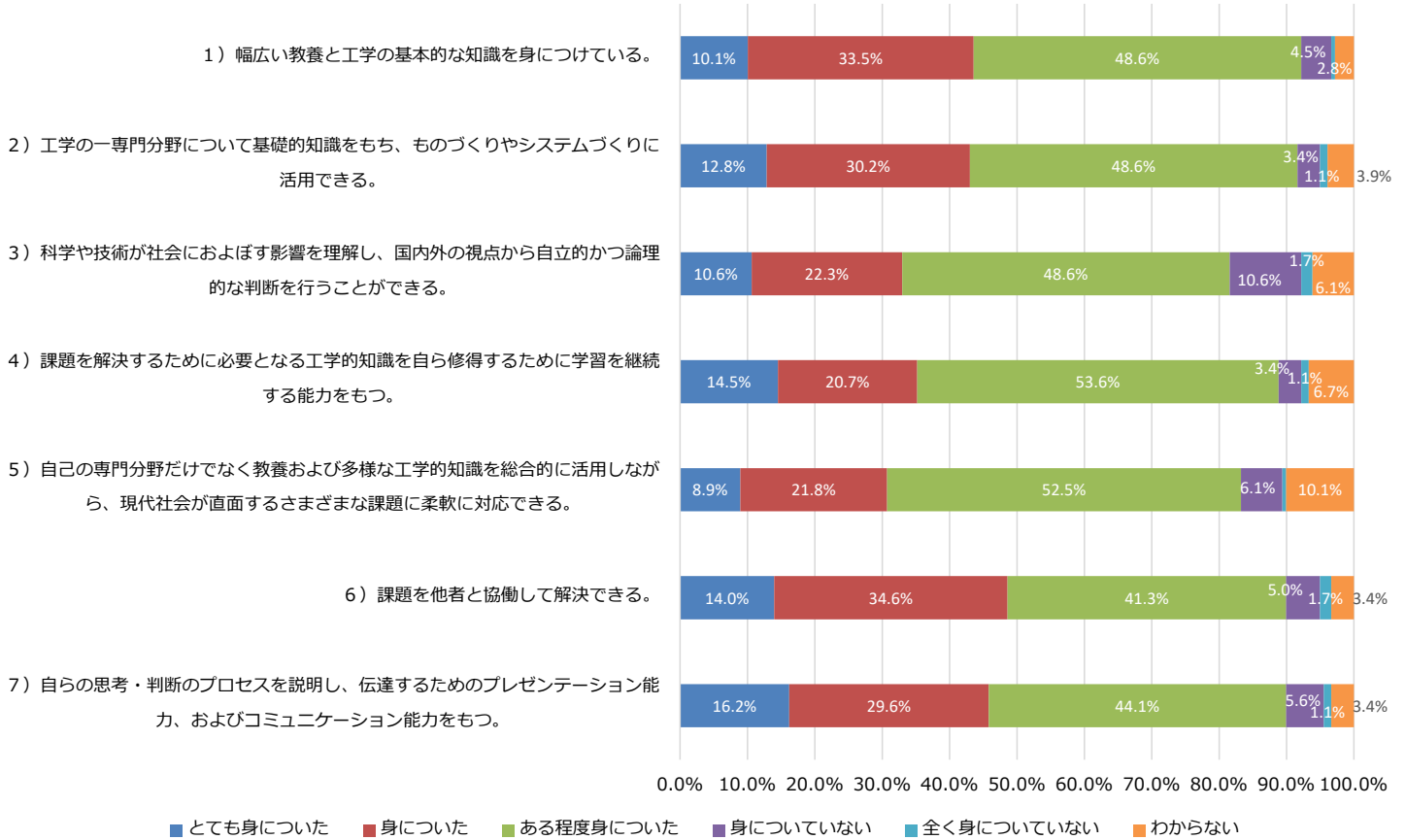
# DPの達成度（医学部看護学科）



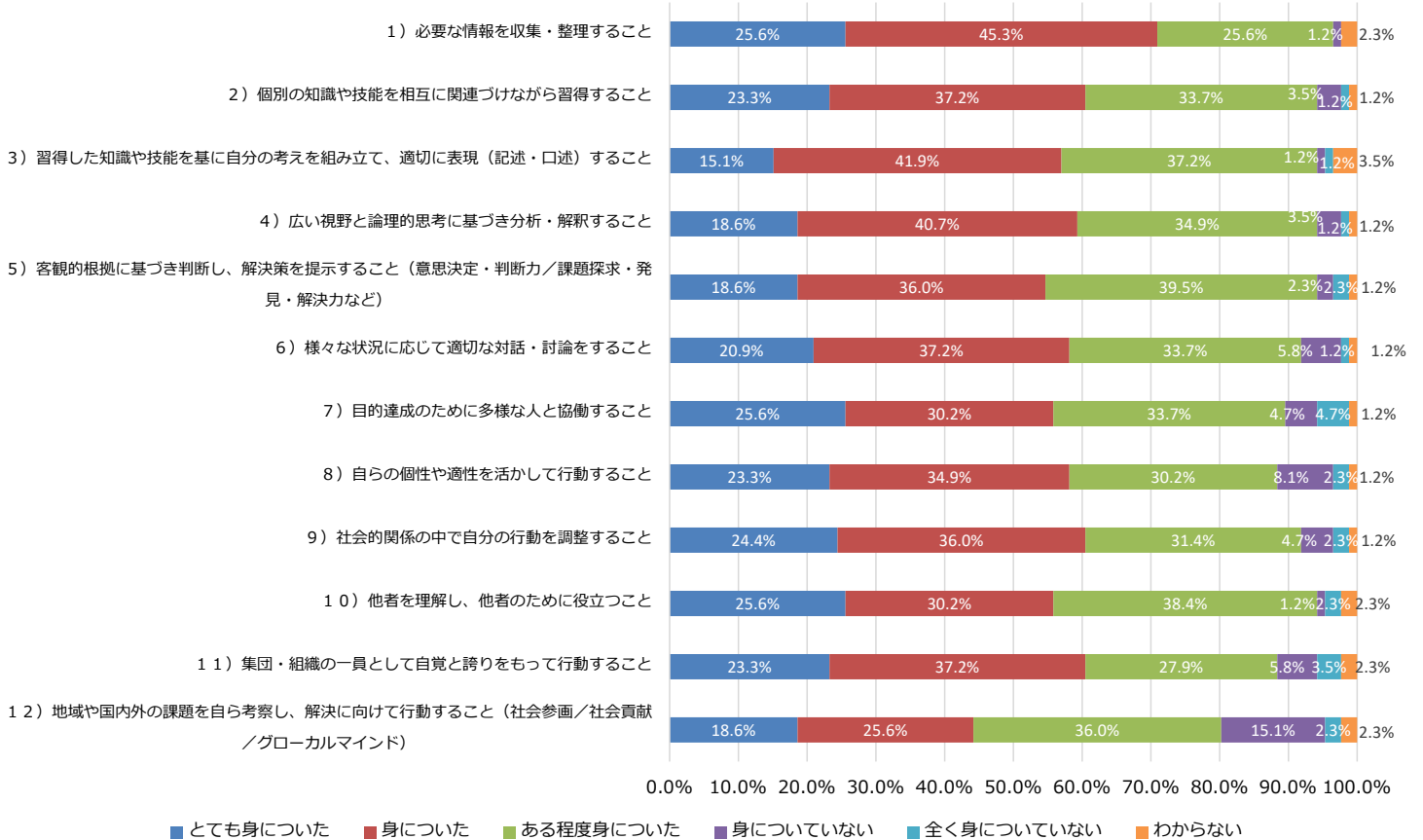
# 愛大学生コンピテンシーの習得度（工学部）



# DPの達成度（工学部）



# 愛大学生コンピテンシーの習得度（農学部）



# DPの達成度（農学部）

1) 生物生産技術の開発と安全・安心な食料の安定供給、生命機能の解明と生物資源の利用、生物環境の創造・修復・保全・管理・利用に関するいずれかの専門知識と技術を身につけている。



2) 地域社会や国際社会における食料、生命、環境に関連する諸課題の原因を論理的に説明でき、解決策を見出すことができる。



3) 上記の諸課題への関心と身につけた知識をこれらの解決に役立てたいという意欲をもち、倫理性をもって、継続的に課題解決のための行動をとることができる。



4) 自らの論理的な思考・判断のプロセスや結果を説明するためのプレゼンテーション能力とコミュニケーション能力を有している。



5) 主体性をもって多様な人々と協力することにより、上記諸課題の解決に取り組むことができる。



0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0%

■ とても身についた ■ 身についた ■ ある程度身についた ■ 身につけていない ■ 全く身につけていない ■ わからない



# DPの達成度（農学部食料生産学科）

1) 安全・安心な食料の安定供給を実現するための必要な、栽培、管理から収穫、加工、流通、販売、経営までの一連のプロセスに関する専門知識と技術を修得している。



2) 地域社会や国際社会における食料、生命、環境に関連する諸課題、特に食料に関連する諸課題の原因を論理的に説明でき、解決策を見出すことができる。



3) 上記の諸課題への関心と身につけた知識をこれらの解決に役立てたいという意欲をもち、倫理性をもって、継続的に課題解決のための行動をとることができる。



4) 自らの論理的な思考・判断のプロセスや結果を説明するためのプレゼンテーション能力とコミュニケーション能力を有している。



5) 主体性をもって多様な人々と協力することにより、上記諸課題の解決に取り組むことができる。



0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0%

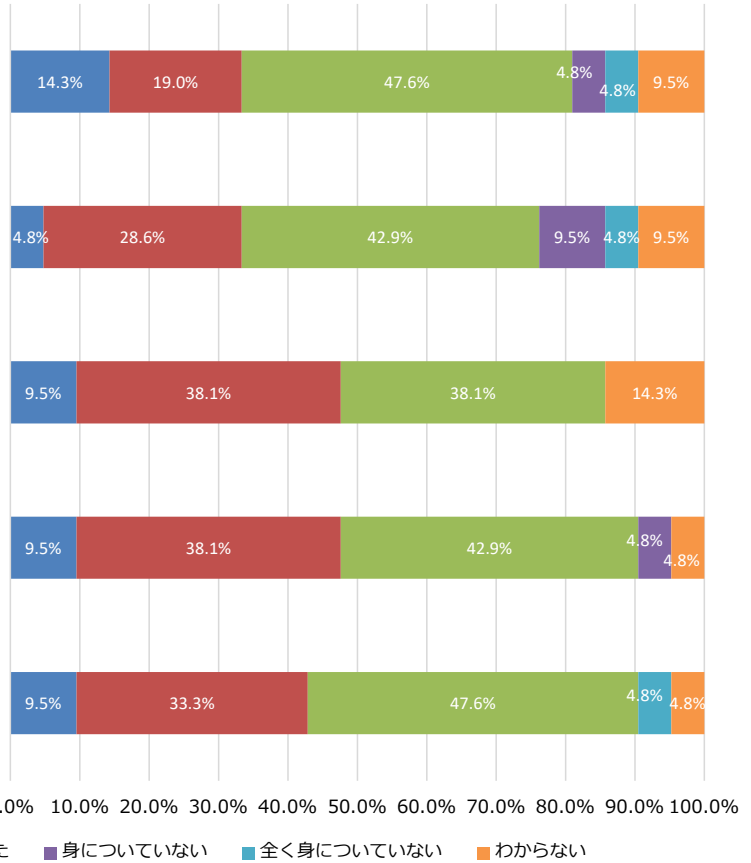
■ とても身についた ■ 身についた ■ ある程度身についた ■ 身につけていない ■ 全く身につけていない ■ わからない





# DPの達成度（農学部生命機能学科）

1) 構造解析や機能評価などの分子レベルから、機能性分子の作用機序の解明や新規機能性を有する生物資源の作出など生体レベルまで、生命化学領域における専門知識と技術を修得している。



# DPの達成度（農学部生物環境学科）

1) 生物環境にかかわる土、水、生態系に関する計測、分析、解析と環境改善手法に関する専門知識と技術を修得している。

